

(別紙3)

令和2年度使用教科用図書

答 申 資 料

令和元年7月16日

大阪市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会

国 語		東書（東京書籍株式会社）
総 評		学習のはじめに、1 ページを使って単元を見通すページを設定したり、交流の視点を明確に示したりしていることで、主体的・対話的で深い学びへの効果的な支援となっている。 物語文教材、説明文教材は、児童の発達段階が考慮されており、豊かな心・創造性の涵養をめざした教材を採り入れている。 表現と対応させて読み取ることや、課題解決学習に取り組むことで、児童の理解が深まるように工夫されており、思考力・想像力を育てる内容となっている。 点字の表に凹凸がなく、指導するには実際の点字を使用する等の配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 学習のはじめに、見通すページを1 ページ使っていることで、主体的・対話的で深い学びへの効果的な支援となっている。③ ○ 豊かな心・創造性の涵養をめざした教材を採り入れている。⑤
	2 内容の取扱い	○ その学年で学ぶ「学習で使う言葉」をまとめているのが児童の理解に役立つとともに、国語に必要な知識・技能の内容として適切である。① ○ 「話す・聞く」「書く」「読む」の領域で課題解決学習に取り組むことで、児童の理解が深まるように工夫されており、思考力・想像力を育てる内容となっている。② ○ 取り上げている物語文教材、説明文教材が、児童の発達段階を考慮し、思考力・想像力・表現力育成に適した作品である。③ ○ 交流の視点を明確に示している。⑦
	3 外的要素	○ 丈夫な製本である。① ○ 挿絵・写真が鮮明で、イラストを含めて多く散りばめられているとともに、変化があり、学びへの興味・関心を高める一助となっている。③ ○ インデックス使用は学びの視点が明確に示されている。③ ○ 付録で紙面の色を変える等の工夫がなされている。③
	4 構成・配列	○ 前学年で学習した「言葉の力」を各領域でまとめて明確に示しているので、定着していない力を振り返らせる等、指導に生かすことができる。②
	5 資料・その他	○ 表現と対応させて読み取り、考えを深められる工夫がなされている。① ○ 6年「世界に目を向けて意見を書こう」では、資料がまとめて提示され必要な資料が読み取りやすい工夫がなされている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 入学当初の内容が創造力を広げ表現させることが難しいところもある。④
	2 内容の取扱い	○ 各学年で、これだけは読みたい本について指導するときに配慮を要する。⑦
	3 外的要素	○ 表紙の色が少し淡白なところがある。① ○ 入学当初の色遣いが原色できつく、指導するには配慮を要する。③
	4 構成・配列	○ 小学校6年間で学ぶ言葉の力について、6年間を見通した内容把握が難しい。②
	5 資料・その他	○ 点字の表（3年P86）に、実際に凹凸がなく平面であり、指導するには配慮を要する。実際の点字を使用することで関心・意欲も高められる。②

国 語		学図（学校図書株式会社）
総 評		インクルーシブ教育や国際理解教育の今日的課題を取り上げているため、未来を切り開く児童の視野を広げるのに資する。 興味・関心を高め、他者と主体的に関わり伝え合う力を育成する内容が取り扱われている。 学習の手引きの説明など、主体的に学ぶための助言やヒントなどの工夫がやや少ない。 観点表記や写真資料を使って、児童が課題を意識して考える学習展開にするためには、指導の際、配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ インクルーシブ教育（「わたしたち手で話します」（3年下等））、国際理解教育（ポレポレ、手で食べるはしで食べる（4年下等））に関連した教材が配列されている。今日的課題を取り上げているため、未来を切り開く児童の視野を広げることができる。②
	2 内容の取扱い	○ 文章と対話している内容のところで、つぶやきを本文で番号表示しているので分かりやすい。③ ○ 2～6年の巻頭「ことばでつながる」等において、他者と主体的に関わり伝え合う力を育成する内容が取り扱われている。③ ○ 読書習慣が形成されるように「読書の部屋」で、本の写真と題名の配列を工夫している。⑥
	3 外的要素	○ 5年生、6年生の本についても、上下巻を分冊にしているので、重量が重くなく扱いやすい。① ○ 表紙の挿絵は、表裏で対応させ関係をもたせて一つの話になっている。① ○ 色覚の個人差を問わず、多くの人に見やすい配慮をしている。④
	4 構成・配列	○ 「読書の部屋」が、題名・作者・本の表紙・内容と整理されているのでとても見やすく、興味・関心を高めるよう工夫されている。①
	5 資料・その他	○ 下巻・巻末に、「国語のカギ」「授業で使う言葉」として各学年で学ぶポイントが簡潔にまとめられているため、児童が必要に応じて既習内容を振り返ることができる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的に学ぶところに、助言やヒントとなる工夫が少ない。③
	2 内容の取扱い	○ 観点表記が小さめなので、児童が課題を意識して考える指導をする際、配慮する必要がある。①
	3 外的要素	○ 高学年の写真資料が鮮明ではなく見にくい。また、写真の大きさがやや大きいところがある。③
	4 構成・配列	○ 学習の手引きで振り返った内容がどのように日常場面で生かされていくのかについて、説明が少ない。②
	5 資料・その他	○ 高学年の写真資料が少ない。①

国 語		教出（教育出版株式会社）
総 評		活動の順や注意事項が詳細に掲載されたり、「学びリンク」に関連のある図書、作者の紹介が掲載されたりしており、授業改善に資するように配慮されている。 各単元で交流する活動が設定され、自分の考えを表現できるよう配慮されており、伝え合う力を高められる内容となっている。 低学年では、やや文字が小さく、関連図書の紹介もやや少ない。 日常生活とどう関わるかについて説明が少ない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「学びリンク」に関連のある図書、作者の紹介が掲載されており、授業改善に資するように配慮されている。④
	2 内容の取扱い	○ 学習したことが基になる言語活動が全単元に設定されており、児童の考えを表現できるよう配慮されている。① ○ 各単元で交流する活動が設定されており、伝え合う力を高められる内容となっている。③ ○ 各単元に、新出語句や重要語句が紹介されており、児童が語彙を段階的に習得できるように配慮されている。⑤ ○ 入学当初の「木」をベースに話を発展させるよう工夫されている。⑤ ○ 活動の順や注意事項が詳細に掲載されており、活動の流れを把握できるように配慮されている。⑦
	3 外的要素	○ 装丁は色彩が鮮明で、親しみやすいデザインとなっている。① ○ 挿絵や写真が鮮明で、情報をとらえやすくなっている。③ ○ 声の大きさを意識できるように文字の大きさに工夫が見られる。④
	4 構成・配列	○ 1年上「あ・い・う・え・お」が見開きページで見やすい。① ○ 「話す・聞く」「読む」「書く」という順で掲載され、思考力・判断力・表現力を効果的に指導できるような配列になっている。特に、「読む」「書く」という配列で「読む」単元で習得した学びを「書く」単元で生かすことができる。②
	5 資料・その他	○ 新聞資料は最新の記事を採用しており、児童にとって身近で親しみがもてるものとなっている。① ○ 成果物の例になる資料を複数用意することで、児童が表現しやすい資料を選べるように配慮されている。② ○ QRコードを取り入れて、情報を収集しやすいように配慮されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 地域学習を取り上げている教材が少ない。①
	2 内容の取扱い	○ 関連図書の紹介がやや少ない。⑥
	3 外的要素	○ 行間が低学年にはやや狭く読みにくいところもある。② ○ 低学年で文字が小さく児童の実態にそぐわないところがある。②
	4 構成・配列	○ 日常生活とどう関わるかについては説明が少ない。②
	5 資料・その他	○ 新聞記事資料の写真、文字の大きさが小さい。①

国 語		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		ソーシャルスキルの手法を取り入れ、児童の豊かな心の成長に資する配慮がされている。 学習の見通しが示されており、情報を取り出し取得した知識・技能を他の場面に使ってみるといった流れで教材の取り扱い方が提案されている。 言葉の特徴や使い方、他者と主体的に関わり日常生活に生きる対話の力をはぐくむ内容が取り扱われている。 児童の実態を考えたとき、やや難しい内容のところがある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ ソーシャルスキルの手法を取り入れ、児童の豊かな心の成長に資する配慮がされている。③
	2 内容の取扱い	○ 情報を取り出して活用することから取得した知識・技能を他の場面に使ってみるといった流れで教材の取り扱い方が提案されている。① ○ 学びを実社会にどのように生かしていけるかについての示唆がある。② ○ 2～6年では「対話の練習」が設定され、他者と主体的に関わり日常生活に生きる対話の力をはぐくむ内容が取り扱われている。③ ○ 言葉の特徴や使い方、情報、我が国の伝統文化について「言葉の宝箱」や「季節の言葉」において取り扱われている。④
	3 外的要素	○ 物語文教材の挿絵が情報をイメージし易く、物語を楽しく読み、想像を広げるのに役立っている。③
	4 構成・配列	○ 入学当初の構成が、身近に感じられ、想像力を育てるストーリー性豊かなものになっており、児童が想像を膨らませることができる。① ○ 学習の見通しが示されており、児童が何を学ぶのかを意識して学習に取り組むことができる。②
	5 資料・その他	○ 資料のテーマが身近で児童の興味をひくため、主体的な学びへの効果的な支援となる。① ○ QR コードを採り入れたことにより、資料を必要に応じて取り出すことができるように配慮されている。また、内容を動画で見ることができる等、学習に役立つリンクである。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 教材の内容が多く盛り込まれているため、小単元2教材を取り扱っているもの等については、児童の主体的な学びを促すことが難しい。③
	2 内容の取扱い	○ 児童の実態を考えたとき、やや難しい内容のところがある。⑤
	3 外的要素	○ 発達段階を考えると、低・中学年の文字が小さい。② ○ 読む・聞く・書くことの説明が多く、文字の大きさ、フォントが小さめで読みづらいところがある。②
	4 構成・配列	○ 1年上「あいうえお」が複数ページにまたがっており、比較しにくい。①
	5 資料・その他	○ 例示や脚注、注意書き等が紙面に盛り込まれ過ぎているため、大切なところ、注意を向けたいところがかえって分かりにくくなっている。①

書 写		東書（東京書籍株式会社）
総 評		巻頭に「書写のかぎ」「書写の学び方」が示されるなど、課題解決型学習の単元展開となっており、論理的思考力・判断力、表現力を育成するよう配慮されている。 豊かな情操と道徳心を養うような言葉を教材として選定している。 個の学習のみではなく、協働的に学ぶ学習過程を取り入れている。 「ふりかえり」の表記において、友だち同士で振り返るには、取り上げられている言葉が難しいところがある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「生活に広げよう」を配置し、実の場で生きる単元配列を工夫している。② ○ 個の学習のみではなく、協働的に学ぶ学習過程を取り入れている。③ ○ 「書写のかぎ」を核とした課題解決型学習の単元展開となっており、論理的思考力・判断力、表現力を育成するよう配慮されている。④ ○ 豊かな情操と道徳心を養うような言葉を教材として選定している。⑤
	2 内容の取扱い	○ 準備や片付けの仕方・姿勢・筆記具の持ち方が、はじめのページに写真やイラストを使って分かりやすく説明されている。① ○ 文字を正しく整えて書くための知識・技能が「書写のかぎ」としてまとめられている。② ○ 運筆のポイントや点画相互の交わり方を朱墨の濃淡を生かしてわかりやすく説明されている。③ ○ 用紙に合った文字の大きさや書く速さを意識できるような記述がある。⑥ ○ 目的に応じて、適切な筆記具が使用できるように、場面の例示がされている。⑦
	3 外的要素	○ 説明の文字が大きくて見やすい。② ○ イラストやキャラクターの配色が落ち着いていて、児童の集中の妨げにならないよう考慮されている。③ ○ 教材文字が上、書き込み欄が下になっているため、左利きの児童も書きやすいように配慮されている。④
	4 構成・配列	○ 正しい文字を書くためのポイントを整理して、「書写のかぎ」として提示している。巻末にこれまで学習してきたポイントがまとめて書いている。① ○ 巻頭の見開きに「書写の学び方」として学習過程がわかりやすく示されている。「どのように学ぶか」が明確になっている。②
	5 資料・その他	○ デジタル教科書から映像を見ることができるので、授業の効率化につながると考えられる。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 特になし。
	3 外的要素	○ 単色でわかりづらい。③
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 振り返りの表記において、友だちと振り返ることに取り上げられている言葉がむずかしい。①

書 写		学図（学校図書株式会社）
総 評		文字の組み立て方に注意して書けるように、形や部分の色分けが見やすく書かれており、「文字を書くこと」を主軸にし、主体的に考え、対話を通して考え、技能の習得や深い理解につながるような学習の進め方ができるように工夫されている。 相手を意識して書く教材を通し、社会との関わりの中で「共に生きる」態度を養うような工夫がされている。 まず目が小さくゆったりとした文字が書きにくい。 キャラクターや挿絵に視点が行ってしまい、大切なことがぼやけてしまう。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 習得した書写の技能を学習の場、生活の場で用いることができるように資料等を多数掲載している。② ○ 「文字を書くこと」を主軸にし、主体的に考え、対話を通して考え、技能の習得や深い理解につながるような学習の進め方を工夫している。③ ○ 相手を意識して書く教材を通し、社会との関わりの中で「共に生きる」態度を養うような工夫がされている。⑤
	2 内容の取扱い	○ 書写の合言葉を提示して、良い姿勢を意識できるようにしている。① ○ 文字の組み立て方に注意して書けるように、形や部分の色分けが見やすく書かれている。② ○ 正しい文字の見方や考え方を「書き方のカギ」として提示している。③ ○ 目的に応じて、適切な筆記具が使用できるように、場面の例示がされている。⑦
	3 外的要素	○ 学習の進め方の例示や挿絵が見やすく、児童にとっても取り組みやすい。② ○ 挿絵やイラストが親しみやすい。③ ○ 書き込み欄はたてに配列されていて、左利きの児童にとっても書きやすいよう配慮されている。④
	4 構成・配列	○ すべての学年の各単元に自己評価の観点が表示され、個に応じた学習上の配慮がされている。① ○ 書き込み欄が充実しており、教科書を見れば、1年間の学習の成果をふり返ることができる。②
	5 資料・その他	○ 手紙やはがきの書き方、ローマ字表などが巻末にまとめられている。① ○ 文字にQRコードがついており、スマホやタブレットで読み込むことができる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 特になし。
	3 外的要素	○ まず目が小さくゆったりとした文字が書きにくい。② ○ キャラクターや挿絵に視点が行ってしまい、大切なことがぼやけてしまう。③
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 特になし。

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第1地区）

書 写		教出（教育出版株式会社）
総 評		習得した書く力を、他の学習や日常生活に活用する力を養うことができるように工夫されている。 めあてを明確にし、友だち同士で書く過程を見合ったり、書いた後に評価し合ったりする活動を通して、対話的な学びを進めている。 内容が多く盛り込まれているところもあり、指導の際に配慮を要する。 写真の数が多いページもあり、児童が集中しづらい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 習得した書く力を、他の学習や日常生活に活用する力を養うことができるように工夫されている。② ○ めあてを明確にし、友だち同士で書く過程を見合ったり、書いた後に評価し合ったりする活動を通して、対話的な学びを進めている。③
	2 内容の取扱い	○ 姿勢を保つためのポイントが、「ピン」「ペタ」などの擬音語で示されており、習慣化が図れるよう工夫されている。① ○ 文字の組み立て方に注意して書けるように、形や部分の色分けが見やすく書かれている。② ○ 基本的な毛筆での点画の書き方を載せている。色分けすることで穂先の動きが分かりやすい。③ ○ 運筆のポイントが、擬音語やキャラクターの動作でしめされており児童が直感的にイメージできるよう工夫されている。⑤ ○ 筆記用具の特徴を話し合う活動がある。⑦
	3 外的要素	○ 巻頭に、準備や後片付け用具の扱い方が具体物を使った写真で丁寧に示されている。③ ○ 学習過程が緑の背景に白字で統一されており、見やすい。カラーユニバーサルデザインが取り入れられている。④
	4 構成・配列	○ 作文やカード、メモの取り方など、書写で培った書く力が他教科に活用できる具体的な例が示されている。① ○ 全学年にはがきや手紙の書き方の学習があり、伝える力を育む工夫がされている。②
	5 資料・その他	○ QRコードでウェブサイトアクセスすることができる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 特になし。
	3 外的要素	○ 写真の数が多いページもあり、児童が集中しづらい。③
	4 構成・配列	○ 内容が多く盛り込まれているところもあり、指導の際に配慮を要する。①
	5 資料・その他	○ 特になし。

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第1地区）

書 写		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		各教材が、課題解型決学習を想定した構成になっている。 課題発見から解決までのプロセスを通して書写の原理・原則を主体的に学び取ることができる。 1年、3年、5年の巻末の「空に大きく書こう」は児童によっては指導に配慮がいる。 3年生で筆遣いのリズムを表すキャラクターが多く、学習に集中しづらい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 書写の学習を通して、文字の書く喜びや楽しさを実感し達成感が得られるよう工夫されている。書写で学んだことが、他教科や日常生活にも生きて働くことが実感できる教材を多く取り入れた構成となっている。② ○ 各教材が、課題解型決学習を想定した構成になっている。課題発見から解決までのプロセスを通して書写の原理・原則を主体的に学び取ると同時に、思考力判断力表現力が付くような配慮がなされている。④
	2 内容の取扱い	○ 巻頭には、姿勢や筆記具の持ち方・準備の仕方が明記されているので、いつでも確認することができる。① ○ 毛筆の学習の流れの中に、「なぞり書き」や「空書き」が設けられており、児童が体感して理解を深められるよう工夫されている。② ○ 用紙に合った文字の大きさや配列を意識できるような記述がある。④ ○ 学習のポイントが「たいせつ」のところにまとめられていて、学習のポイントが一目でわかるようになっている。⑤ ○ 場面に合わせて書く速さを意識できるような記述がある。⑥
	3 外的要素	○ イラストでの説明が多くなっており、言葉で理解することが苦手な児童にとっても理解しやすいものとなっている。④
	4 構成・配列	○ 新聞記事の書き方等の他教科の学習に関わる内容の記述がある。① ○ 1単元の学習内容が見開き1ページにまとめられていて、分かりやすい構成となっている。②
	5 資料・その他	○ 文字にQRコードがついており、スマホやタブレットで読み込むことができる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 1年、3年、5年の巻末の「空に大きく書こう」は児童によっては指導に配慮がいる。③
	3 外的要素	○ 3年生で筆遣いのリズムを表すキャラクターが多く、学習に集中しづらい。
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 特になし。

書 写		日 文（日本文教出版株式会社）
総 評		「書写学習の進め方」で学習の手順と学習方法を知り、繰り返すことで、児童が主体的に学習する力を身につけることができるようにしている。 道徳教育の指導内容と照らし合わせ、道徳的心情を育むことのできる題材を多く掲載している。 朱墨の濃淡を使った文字の提示により、穂先の動きや筆使いが分かりやすくなるように工夫されている。 ポイントの説明については指導の際に工夫・配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「書写学習の進め方」で学習の手順と学習方法を知り、繰り返すことで、児童が主体的に学習する力を身につけることができるようにしている。③ ○ 道徳教育の指導内容と照らし合わせ、道徳的心情を育むことのできる題材を多く掲載している。⑤
	2 内容の取扱い	○ 巻頭には、姿勢や筆記具の持ち方・準備の仕方が明記されているので、いつでも確認することができる。① ○ 文字の配列に関して、行間を意識させるような例示が複数あり、間違いに気づきやすい。④ ○ 朱墨の濃淡を使った文字の提示により、穂先の動きや筆使いが分かりやすくなるように工夫されている。⑤ ○ 目的に応じて、適切な筆記具が使用できるように、場面の例示がされている。⑦
	3 外的要素	○ 文字の色分けやレイアウトの仕方にユニバーサルデザインの視点を取り入れ、見やすくしている。④
	4 構成・配列	○ 季節を感じられる言葉をいくつかの観点ごとに整理し表にまとめるなど、言葉集めをしやすい工夫が見られる。① ○ 学習過程が「考える」「たしかめる」「いかす」の3段階でしめされており、学習段階が明確になっている。②
	5 資料・その他	○ 文字の正しい書き方や姿勢などの動画が、ホームページに掲載されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 特になし。
	3 外的要素	○ ポイントのところの文字が小さい。② ○ 箇条書きの間隔がせまい。② ○ 筆の写真の濃淡がなく黒いので、筆遣いが分かりにくい。③
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 特になし。

社 会		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		「どのように学ぶのか」が児童に分かりやすいように示されており、児童が主体的に学ぶことができるように配慮・工夫されている。 「つかむ」「しらべる」「まとめる」の項目を示し、その問題解決の流れに沿った内容が掲載されており、課題を追求しやすくなっている。 「見る・聞く・ふれる」「読み取る」「表す・伝える」という内容ごとに方法のポイントが整理された「まなび方コーナー」が、その活動を要する場面で記載されており、児童の資料活用能力や、観察・見学・聞き取りなどの調査活動能力を育むよう工夫されている。 鮮明である半面、光の当たり具合により反射して見づらいところもある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「どのように学ぶのか」が児童に分かりやすいように示されており、児童が主体的に学ぶことができるように配慮・工夫されている。③
	2 内容の取扱い	○ 「つかむ」「しらべる」「まとめる」の項目を示し、その問題解決の流れに沿った内容が掲載されているので、課題を追求しやすくなっている。① ○ 「見る・聞く・ふれる」「読み取る」「表す・伝える」という内容ごとに方法のポイントが整理された「まなび方コーナー」が、その活動を要する場面で記載されており、児童の資料活用能力や、観察・見学・聞き取りなどの調査活動能力を育むよう工夫されている。⑤
	3 外的要素	○ 学年に応じて、文字の大きさが変更されており、未修学の漢字や読みづらい漢字にはルビが振られるなど、児童が読みやすいように編集されている。② ○ 紙質が良く、写真資料が大変鮮明であり、細かな部分まで調べるのに適している。③
	4 構成・配列	○ 「まとめる」の活動に「キャッチコピー作り」などの創造的な内容が示されているため、獲得した知識を活用することができ、思考力・判断力・表現力を高めることができるようになっている。②
	5 資料・その他	○ 見学等による体験的な学習が難しい単元（5年生「我が国の工業生産」等）では、写真資料が豊富であり、学習意欲が引き出されるように工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 単元の終末の活動において、児童が学びを生かして自分たちの考えを提案するような活動が少ない。③
	2 内容の取扱い	○ 大阪府を事例地として取り上げているのは少ない。①
	3 外的要素	○ 鮮明である半面、光の当たり具合により反射して見づらいところもある。①
	4 構成・配列	○ 選択単元の方の内容が大まかにまとめられており、そちらを選択して学習を展開するには物足りないところもある。②
	5 資料・その他	○ 第3学年と第4学年について、統計資料のサイズが小さいものがあり、児童の調査活動に配慮を要する。①

社 会		教出（教育出版株式会社）
総 評		登場人物の対話から単元の学習が始まっており、教科書を参考にしながら子どもたちが主体的に対話的な学びを進めることができるようになっている。 「まとめる」の部分に学習問題を再掲することで、子どもたちが単元全体を振り返り、学習したことを基に問題解決できるようになっている。 資料説明に使われる色が多く、学びの過程に困難さを示す児童には集中しにくいページがあり、指導の際には配慮を要する。 大阪府を事例地として取り上げているのは少ない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 登場人物の対話から単元の学習が始まっており、教科書を参考にしながら子どもたちが主体的に対話的な学びを進めることができるようになっている。③
	2 内容の取扱い	○ 「まとめる」の部分に学習問題を再掲することで、子どもたちが単元全体を振り返り、学習したことを基に問題解決できるようになっている。⑥ ○ 「ひろげる」の部分では、さらに詳しい情報が揚げられ知識を深めることができるようになっている。④
	3 外的要素	○ 歴史単元における想像図などの絵図が鮮やかで、描写も細かいため見やすい。③ ○ 全体的に文字が大きく、見やすい。②
	4 構成・配列	○ 本時の問いと次時の問いが示されているため、学習のつながりを把握しやすい。課題の追求がしやすい構成と言える。②
	5 資料・その他	○ 折り込み資料が多く、そこに大きく写真資料を載せるなど、読み取りがしやすいように配慮されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 本文中の論説がやや解説的などところがあり、主体的・対話的な学習の観点から指導の工夫・配慮を要する。③
	2 内容の取扱い	○ 大阪府を事例地として取り上げているのは少ない。①
	3 外的要素	○ 版型が大きく、やや厚くて重い。①
	4 構成・配列	○ 資料の配列に統一性がなく、指導の際には読解に配慮を要する。①
	5 資料・その他	○ 資料説明に使われる色が多く、学びの過程に困難さを示す児童には集中しにくいページがあり、指導の際には配慮を要する。②

社 会		日 文（日本文教出版株式会社）
総 評		「学びを生かそう」の部分には、多角的な見方ができるような資料が掲載されており、主体的・対話的で深い学びができるよう配慮されている。 児童にとって身近な地域教材である大阪府の事例が多く取り上げられており、児童の学習意欲が高まるようになっている。 学習問題と学習計画が併記され、昔と今の様子が分かる大きな写真を見開き1ページずつに配置し、比較して読み取りながら学習を進めやすいよう工夫するなど、子どもたちが主体的に問題解決型の学習を進めることができるようになっている。 学習問題の大半は「どのような」「どのように」という言葉で構成されており、単元によっては、理解しにくい問題となる。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「学びを生かそう」の部分には、多面的・多角的な見方ができるような資料が掲載されており、主体的・対話的で深い学びができるようになっている。③
	2 内容の取扱い	○ 児童にとって身近な地域教材である大阪府の事例が多く取り上げられている。 ○ 学習問題と学習計画が併記されている上、まとめ方についても記載があり、子どもたちが主体的に問題解決型の学習を進めることができるようになっている。⑥ ○ まとめ部分では、単元の学習の振り返りを大切にしている、学習したことを基にどのように社会と関わっていくのかを考えることができるようになっている。③
	3 外的要素	○ デジタルで見ることができる資料が多く、活用しやすいように工夫されている。③ ○ 子どもにとって、色づかいや写真の配置がシンプルで分かりやすい。③
	4 構成・配列	○ 3年生の教科書では、算数の学習内容との関連を踏まえて、棒グラフを○を使ったグラフにしており、読み取りやすいように配慮されている。①
	5 資料・その他	○ 昔と今の様子が分かる写真などが1ページずつに大きく配置され、読み取りやすく、また比較しやすいように工夫されている。③
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 学習問題をつくるまでの流れについて、明確な記載が少ない。③
	2 内容の取扱い	○ 学習問題の大半は「どのような」「どのように」という言葉で構成されている。単元によっては、理解しにくい問題となる。⑥
	3 外的要素	○ 5・6年生の教科書がやや分厚く、重い。①
	4 構成・配列	○ 資質・能力を教科横断的な視点で育成することが求められているが、横断的な視点を考慮した箇所がない。②
	5 資料・その他	○ 6年生の年表の記載内容がやや少ない。①

地 図		東書（東京書籍株式会社）
総 評		それぞれのページにあるキャラクターのコメントが、地図の見方や豆知識、クイズ形式になっていて、主体的な学習を促すヒントや論理的な思考力を高める工夫がある。 歴史学習において、年表だけでなく、地図でも歴史遺産等の写真が鮮明で、位置も正確に示されており、主なできごとと地図がリンクしている点が児童の学習の理解を深める形となっている。 国際理解関連の資料について、学年に応じて興味・関心を高める教材として活用するためには工夫を要する。 地図中の地名や記号が見にくい箇所がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的な学習を促すヒントや論理的な思考力を高める工夫がある。③
	2 内容の取扱い	○ 統計資料において、色使いや文字の大きさなど、細かく示しているにも関わらず、非常に見やすく比較しやすい表になっている。②③ ○ 歴史学習において、年表だけでなく、地図でもその内容が詳しく示されており、主なできごとと地図がリンクしている点が児童の学習の理解を深める形となっている。⑥ ○ 世界遺産等、日本と世界をつなげる地理的な見方を広げる工夫がされている。⑤ ○ 新学習指導要領での中学校社会科との関連が考慮されている。⑥
	3 外的要素	○ 年表や統計資料において、文字の大きさや行間が適切であり、どの学年の児童にとっても見やすい資料になっている。② ○ 歴史遺産等の写真が鮮明で、位置も正確である。③ ○ ユニバーサルデザインに関して、工夫されている。④
	4 構成・配列	○ 3年生の学習から始まっており、イラスト中心の町の様子から、地図記号、日本地図に広がっているため、初めて地図の学習をする児童にとって学習に入りやすい構成になっている。①
	5 資料・その他	○ それぞれのページにあるキャラクターのコメントが、地図の見方や豆知識、クイズ形式になっている等、どの学年にとっても、児童の興味を高めるような内容になっている。② ○ 歴史学習等の関連が工夫されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 日本の自然災害については詳しく場所等が示されているが、今後の自然災害への対策を考える点においては指導に配慮を要する。①
	2 内容の取扱い	○ 国際理解関連の資料について、どの学年の児童も興味・関心を高める教材として活用するためには工夫を要する。⑤
	3 外的要素	○ 地図中の地名や記号が見にくい箇所がある。③
	4 構成・配列	○ 中学年の地図活用における難易度について指導に配慮を要する。①
	5 資料・その他	○ 大阪についての地図等の掲載について工夫を要する。①②

地 図		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		安全な社会、防災について、日本の自然災害と防災に関する写真や絵図などの資料が豊富で、学習内容と関連づけながら活用できるよう展開されている。 3年生から使えるようにイラストや地図に関するクイズなどの工夫が豊富で、児童の発達段階に合わせて興味・関心を高めることができる。 各学年の発達段階を踏まえ、「日本をながめる地図」「広く見わたす地図」「都道府県を見る地図」と分けられており、地図活用の基礎的・基本的な知識と技能が身につくように工夫されている。 統計資料の数字や文字が小さい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 安全な社会、防災について関連したページが多く展開されている。① ○ 児童の発達段階に合わせた興味・関心を高める工夫がされている。④
	2 内容の取扱い	○ 学年ごとの発達段階を踏まえ、地図の活用方法が具体的に詳しく書かれており、地図活用の基礎的・基本的な知識と技能が身につくように工夫されている。① ○ 身近な地域である近畿地方の拡大図が豊富で大阪市と比較しやすい。② ○ 「日本をながめる地図」「広く見わたす地図」「都道府県を見る地図」と分けられており、日本の国土や都道府県のようなすを読み取ったり、比較したりしやすいように工夫されている。③ ○ 日本の食料生産や工業生産では、絵図やグラフが色分けされて分かりやすく、学習に合わせて活用できるよう工夫されている。④
	3 外的要素	○ 製本が丈夫で、装丁も児童が親しみやすい。① ○ 文字の大きさや文字間が適切で、色使いも見やすく配慮されている。② ○ 地図帳の大きさが従来よりも大きくなっており、どの児童にも読みやすいものとなっている。①
	4 構成・配列	○ 3年生から使えるようにイラストや地図に関するクイズが豊富で児童の興味・関心が高まるように工夫されている。① ○ 日本の自然災害と防災について写真や絵図などの資料が豊富で学習内容と関連づけながら活用できるよう工夫されている。②
	5 資料・その他	○ 地図帳の各ページのQRコードを読み取ると、さらに詳しい内容の資料も見ることができ、調べ学習に活用することもできる。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 学力の向上については、高学年での歴史・文化についての取扱いに配慮を要する。②
	2 内容の取扱い	○ 6年生の歴史と地図を結び付けた資料の量について、6年生が使う地図帳として指導に配慮を要する。⑥
	3 外的要素	○ 統計資料の数字や文字が小さい。②
	4 構成・配列	○ 中学年の地図活用における難易度について指導に配慮を要する。① ○ 統計資料について、ユニバーサルデザインの工夫を要する。①
	5 資料・その他	○ 写真・挿絵について、児童の興味・関心を高める教材として工夫を要する。②

算 数		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		導入場面で児童の生活体験に基づいた題材を扱ったり、吹き出しによる問いかけやアドバイスをしたりして、主体的・対話的で深い学びの実現に配慮されている。 見通しをもって学習を進め、視点を明確にして話し合えるよう配慮されている。 学習したことを日常生活の中で活用したり、単元を通して育った数学的な見方、考え方を振り返り深めたりする学習活動が単元末に設定されている。 数学的活動をわかりやすく可視化したページが各学年にあるが、学年によって巻頭にあったり、その他の場所にあたりして統一されていない。
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、本時の学習とまとめの間に考える手がかりとして吹き出しが多用されている。③ ○ 見通しをもって学習を進め、視点を明確にして話し合えるよう配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 単元の導入では、生活の中にある算数を取り上げたり、既習の内容を振り返ったりして、児童が対話の中で学習課題を明確化する学習活動が用意されている。① ○ 単元の終末では、算数を生活に活かす学習活動（「いかしてみよう」）や単元を通して育った数学的な見方・考え方を振り返る学習（「つないでいこう算数の目」）が用意されている。①③
	3 外的要素	○ 幼小の円滑な接続のために、1年生の5月中旬までの学習内容をA4判の分冊にしている。そのため、教科書にブロックを置いたり、直接教科書に書き込んだりして学習を進めることができる。①
	4 構成・配列	○ 高学年にはプログラミングを学習する活動が用意され、教科等横断的な指導も意識されている。① ○ 目次には関連する内容として、前の学年だけではなく、後の学年とのつながりも明記されている。②
	5 資料・その他	○ デジタルコンテンツが豊富に用意されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 学年が上がるにつれて、既習の振り返りを単元の導入に位置付ける割合が多くなる。日常の事象から算数を見つけるという、数学的な見方・考え方を育てるには指導の際に配慮が必要な構成になっている。③ ○ 図形の作図や数量の関係を表に記入するには、紙幅が限られており、別紙を用意して学習に取り組まなければならない場面が想定される。⑤ ○ 学年が上がるにつれて、具体的な操作活動が減り、念頭操作だけで学習が進んでいく傾向が見られる。⑦ ○ 数学的活動をわかりやすく可視化したページ（「今日の深い学び」）の位置が学年によって巻頭にあたり、その他の場所にあたりして統一されていない。⑥
	3 外的要素	○ 児童の思考を助けるために、吹き出しが多用されている。そのため、紙面を占める文字の割合が増え、必然的に資料は小さくなり、読み取りづらい資料もある。②③
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 特になし

算 数		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		巻頭に、教科書の使い方、学習の流れとともに、どんなときに話し合いをすれば効果的かが紹介されており、主体的に話し合いながら学べるよう配慮されている。 1 時間の流れがわかるように、要所に「問題をつかもう」「自分で考えよう」などの記述があり、「学び合おう」の場面では、絵や写真や言葉を用いて、話し合いの様子が詳しく紹介されていて、分かりやすい。 日常生活から学習の導入場面を構成しているが、子どもたちが実感の持てない導入になっている部分もある。 全学年が上下巻に分かれておらず、1冊が重い。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 巻頭に、どんなときに話し合いをすれば効果的かが紹介されていて、主体的に話し合いながら学べるように配慮されている。③ ○ 「学びあおう」の場面では、図や言葉で説明している絵や写真などを用いて、話し合いの様子が詳しく紹介されており、分かりやすい。③
	2 内容の取扱い	○ 要所に、「問題をつかもう、自分で考えよう、学び合おう、まとめよう」という記述があり、その学習の1時間の流れが分かるように配慮されている。① ○ 単元のはじめの「あたらしい学習がはじまるよ」のページでは、新しい学習の見通しがもてるよう配慮されていると同時に、日常的な場面から算数の問題に取り組むことができるよう配慮されている。③⑦ ○ 各学年の最初のページに教科書の使い方、1時間の学習の流れ、ノートの取り方などが見開き1ページで詳しく紹介されていて、見通しをもって学習に取り組むことができるよう配慮されている。① ○ 単元内のそれぞれの時間の学習のめあてが明記されている。④
	3 外的要素	○ 登場人物に世界の国々の子どもが登場している。④ ○ 単元名がいつでも右上に表示されていて分かりやすい。③
	4 構成・配列	○ 全学年にプログラミングに関連するページが設けられていて教科等横断的な指導が行えるよう配慮されている。①
	5 資料・その他	○ 巻末に前学年のまとめのページがあり、これまでの学習を簡単に振り返ることができる。① ○ デジタルコンテンツが当該学年だけでなく、前学年の問題も参照できるようになっている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 日常から学習の導入を行っているが、子どもたちが実感の持てない導入になっている部分もある。③
	3 外的要素	○ 全学年が上下巻に分かれておらず、1冊が重い。②
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 特になし

算 数		学図（学校図書株式会社）
総 評		主体的な学び（問題を見つける・見通しをもつ）、対話的な学び（他者との協働、他者の意見の尊重）、深い学び（発展させ 統合する）というように、問題解決学習の学習段階と関連づけて、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて配慮されている。 「深めよう（生活にいかす）」という学習活動があり、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養うように工夫されている。 判型が大きく、持ち運びなど児童が扱う際に配慮が必要とされる。 折り込みページが多く、児童が扱うには、やや配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的な学び（自ら問題を見つけ、見通しをもつ）・対話的な学び（他者との協働、他者の意見の尊重）・深い学び（発展させ、統合する）というように、主体的・対話的で深い学びが問題解決学習の学習指導段階と関連付けられ、学習を進めていけるよう工夫されている。③
	2 内容の取扱い	○ 算数を学習する中で働かせたい数学的な見方・考え方を明確化するために、「そろえてみると…」「きまりはあるのかな」「同じようにできないかな」など、それぞれの見方・考え方にキャラクターをあてはめ、児童が楽しみながら見方・考え方を身につけられるよう工夫されている。① ○ 「4マス関係表」を取り上げ、数直線との関連の中で問題文からスムーズに立式できるよう工夫されている。⑤ ○ 算数を生活に活かす学習活動「深めよう（生活にいかす）」が用意されている。③
	3 外的要素	○ 判型が大きく、教科書を使った図形の作図や数量の関係を表にまとめる学習には適している。そして、折り込んでいるページが多く、広げれば資料を大きく見たり使ったりする学習には適している。① ○ 色だけではなく模様も変えられたグラフを要所に配し、色に頼らずに学習が進められるように配慮されている。④ ○ 「赤色のチューリップ」や「黄色のクレヨン」など、問題や図に出てくる色については、写真や図の中にも色を文字で表し（2年生、6年生など）、色に頼らずに学習が進められるように配慮されている。④
	4 構成・配列	○ 全学年にプログラミングを学習する活動が用意されている。① ○ 既習の学習を振り返り、その類似性や共通点に気づき学習を統合的に見る学習活動（「ふりかえろうつなげよう」）が用意されている。②
	5 資料・その他	○ 身のまわりにある算数を見つけるページ（「みんなの町の算数」）が用意され、算数・数学が生活に役立つ場面に出会ったり、算数・数学の美しさに触れたりできるようになっている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 単元の導入での日常の事象を想起させる漫画は、児童が対話によって学習課題を明確にするため、指導する際に配慮が必要なものもある。③
	3 外的要素	○ 判型が大きく、持ち運びなど児童が扱う際に配慮が必要とされる。① ○ 折り込んでいるページも多く、児童が扱うには、やや配慮を要する。① ○ ページによって文字や数字のポイントが異なり読みにくい印象を受ける。②
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 特になし

算 数		教出（教育出版株式会社）
総 評		単元末に、日常生活に即した問題を取り上げた「学んだことを使おう」を設け、児童の発達段階に即して、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されている。 単元の導入では身近な題材から算数の問題を発見し、目的意識を持って数学的活動に取り組めるように工夫されている。 巻頭で学習の進め方を説明しているが、授業時間の内容や時数の扱いについて、指導する際、配慮を要する。 レイアウトの関係で読みにくいページもある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 児童の発達段階に即して、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するために「学んだことを使おう」が設けられている。④
	2 内容の取扱い	○ 単元の導入では身近な題材を取り上げ、目的意識を持って数学的活動に取り組めるように工夫されている。① ○ 「算数のミカタ」を巻末に掲載することで、今までの学習との関連がわかりやすく表されている。① ○ 教科書の吹き出しが、問題解決の際に児童の思考の助けとなる。④ ○ 活用問題の場面で、日常生活に即した問題場面が多く取り上げられており、学んだことを日常に活かす工夫が見られる。⑦
	3 外的要素	○ 折り込みを使ったページ構成の工夫が見られ、教科書に書き込んで行う学習に適している。①
	4 構成・配列	○ 学びの手引きが巻末に掲載され、既習事項が詳しく書いてあり、振り返りがいつでも行えるよう工夫されている。②
	5 資料・その他	○ デジタルコンテンツがあり、学習の参考になる情報を閲覧ができ、必要に応じて家庭学習などで活用できる。① ○ ページ下部にコラムとして身の回りの算数が掲載されており、算数を日常に広げる工夫が見られる。発展的な内容も掲載され、中学校にもつながる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 挿絵の中には、指導する際に配慮を要するものがある。⑤
	2 内容の取扱い	○ 巻頭の「はじめの一步」で学習の進め方を説明しているが、この時間の内容や時数の扱いには指導する際、配慮を要する。④
	3 外的要素	○ 5年生が合冊になっており、やや分厚く重くなっている。①
	4 構成・配列	○ プログラミング教育に関連する題材が5年生で取り上げられているが全体的に量が少ない。① ○ レイアウトの関係で読みにくいページもある。②
	5 資料・その他	○ 特になし

算 数		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		一つの問題に対して、多様な考え方を提示し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて配慮されている。 単元のはじめのページでは、日常的な場面から算数の問題に取り組むことができるよう配慮されている。 単元の終わりの「学びのまとめ」では、学習内容を振り返り、できるようになったことや、もっとやってみたいことについて考えることができるよう工夫されている。 単元の終わりに基本的な問題に取り組むページが多く、発展的な問題に取り組むページが少ない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 一つの問題に対して、いろいろな考え方があるということを登場人物の吹き出しのセリフにより紹介するなど工夫されている。③④ ○ 題材が関西に関連したものが多く取り扱われている。②
	2 内容の取扱い	○ 単元のはじめの「じゅんぴ」のページでは、日常的な場面から算数の問題に取り組むことができるよう配慮されている。③⑦ ○ 単元の終わりに「振り返ろう」というページを設け、分かったことやできるようになったこと、もっとやってみたいことについて考えることができるよう工夫されている。⑥ ○ 教科書の最初のページに教科書の使い方、1時間の学習の流れ、ノートの取り方などが見開きで紹介されていて、見通しをもって学習に取り組むことができるよう配慮されている。① ○ 単元内のそれぞれの時間の学習のめあてが明記されている。④
	3 外的要素	○ 2年生から4年生までは上下巻に分けられていて持ち運びが軽くすむ。① ○ 絵や写真が大きく見やすく使われている。③
	4 構成・配列	○ 単元の終わりには「学びのまとめ」というページを設け学習の内容や過程を振り返ることができるよう配慮されている。②
	5 資料・その他	○ 巻末に「算数資料集」というページを設け、自分の考えを分かりやすく説明する話型や、関係図、数直線のかき方など、算数の学習でよく使われる考え方が用意されている。① ○ 巻末の付録が充実している。① ○ QRコードを読み取るページがあり、読み取ると学習の参考になる情報を閲覧でき、必要に応じて家庭学習等で活用できる。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 複合図形の面積を求めるページでは、実際の長さを測って計算するようになっているが、長さに誤差がでる恐れがある。①
	3 外的要素	○ 1ページの中に内容が詰め込まれているところもある。② ○ 5年生が合冊になっているため、やや分厚く、重い。①
	4 構成・配列	○ 単元の終わりに基本的な問題に取り組むページが多く、発展的な問題に取り組むページが少ない。① ○ 折り込んであるページが多く、児童が扱うには、やや配慮を要する。① ○ プログラミングに関連する内容が書かれているが、見出しとして書かれていないので意識しづらい。①
	5 資料・その他	○ 特になし

算 数		日 文（日本文教出版株式会社）
総 評		「自分で みんなで」では、児童が考え、話し合い、解決を導き出すまでの展開が表記されており、思考力、表現力を働かせる場面を具体的に示し、学習の見通しをもたせることで、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するように配慮されている。 「学び方ガイド」では問題解決的な学習過程を示し、裏面に算数科の学習で使いたい言葉や考え方が掲載され、児童の思考力、判断力、表現力を育成できるように工夫されている。 学年によって挿絵の画風が変わり、指導する際に配慮を要する学年もある。 巻末に設定している前学年までの既習事項の振り返りが２ページとやや少ない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「自分でみんなで」により、思考力、表現力を働かせる場面を具体的に示し、学習の見通しをもたせることで、主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するように配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 「学び方ガイド」という学び方を参照できるシートがあることで、シートを参考に各学習場面の学びを進めていくことができる。また、裏面には算数科の学習で使いたい言葉や考え方が掲載され、児童の思考力、判断力、表現力を育成できるように工夫されている。⑤
	3 外的要素	○ 文章が文節で改行されているので読みやすく、児童が理解しやすくなるように工夫されている。②
	4 構成・配列	○ プログラミング的思考につながる題材が全学年に取り上げられ、教科等横断的に指導ができるよう構成されている。① ○ 巻末に「算数マイトライ」という応用・発展問題が準備されており、児童一人ひとりの実態に応じて取り組むことができる。数学的な面白みのある問題もあり、学習したことをもとに論理的思考力の育成が図れる。②
	5 資料・その他	○ デジタルコンテンツがあり、学習の参考になる情報を閲覧ができ、必要に応じて家庭学習などで活用できる。① ○ 児童にとって身近な問題場面や資料を扱い、学習意欲を引き出すような工夫がされている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ ページ構成により、課題とまとめが見開きになっているところがあるため、論理的思考力・判断力、豊かな表現力の育成するために指導者の配慮が必要。④
	2 内容の取扱い	○ 特になし
	3 外的要素	○ 学年によって挿絵のタッチが変わり、少し見にくい学年もある。また、人物の写真が正面を向いているカットが続くと、目線が気になる。③
	4 構成・配列	○ 巻末の前学年までの既習事項の振り返りが２ページしかなく、内容が詰め込みになっている。②
	5 資料・その他	○ 特になし

理 科		東書（東京書籍株式会社）
総 評		自然の事物・現象についての問題を科学的に解決することができるよう、問題解決の過程が明記されており、児童が主体的・対話的で深い学びを実現できるよう配慮されている。 根拠をもとに予想することの大切さを、話し合いの場面で紹介し、自分の考えを図に表すという学習活動を多く取り入れ、論理思考力・判断力・表現力を育成するように配慮されたつくりになっている。 記載内容が詳しく、自由な発想が出にくいところがある。 判型が大きいので扱いにくい可能性がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 全単元で、問題発見から解決まで、児童が主体的・対話的に学べるよう、学習過程が明らかになるよう工夫されている。③ ○ 「予想しよう」では、根拠をもとに予想することの大切さを、話し合いの場面で紹介し、論理思考力・判断力・表現力を育成するように配慮されたつくりになっている。④
	2 内容の取扱い	○ 問題解決の過程が明記されていて、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決することができるよう配慮されている。① ○ 「予想」や「まとめ」の場面で、自分の考えを図に表すという学習活動を多く取り入れている。① ○ 導入部では、イラストや写真や主要人物の発言から、学習する事象に対して疑問を抱きやすいように配慮されている。① ○ 巻末には実験技能、ノートを取り方などを児童自身が調べやすいようにまとめられており、質・量共に充実している。③ ○ 単元末の「学びを生かして深めよう」や「つかもう」など、日常生活や社会とのつながりに気づくような写真や資料が充実している。⑥
	3 外的要素	○ 文字の大きさやフォントが適切で見やすい。② ○ 写真や図が大きくて見やすい。③
	4 構成・配列	○ 単元どうしのつながりが明示されているので、単元ごとの縦の配列が分かりやすい。① ○ 単元末には、学習した内容が確実に習得できるよう、ふりかえりの問題が学習内容の順に沿って掲載されている。②
	5 資料・その他	○ 資料は、学習内容に応じて正確・適切に用意されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 「問題をつかもう」では、内容が詳しく、自由な発想が出にくいことが想定される。①
	3 外的要素	○ 判型が大きいので扱いにくい可能性がある。① ○ 全体的に文字量も多く、フォントが途中から変わったり、元に戻ったりすることが頻繁にあるので見づらい。② ○ 1ページにおける1色の割合が大きく、そちらのほうに注意が逸れるようなデザインになっている。④
	4 構成・配列	○ 問題解決型の学習の流れはできているが、タイムラインのようにただ羅列したに過ぎないような配列となっている。②
	5 資料・その他	○ 目次が裏表紙にしかなく、目次からどんな学習をするのかが分かりにくい。② ○ 5年生の花のつくりがどの部分で学習するのかが、目次から推測できない。②

理 科		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		自然の事物・現象についての問題を科学的に解決することができるよう、問題解決の過程が明記されており、児童が主体的・対話的で深い学びを実現できるよう配慮されている。 巻末には実験技能、ノートの取り方などを児童自身が調べやすいようにまとめられており、質・量の両面で充実している。 既習の内容から児童が主体的に問題を発見し解決しようとする態度を養おうとすることに配慮している。 実験内容の一部に、正しい理解につながらない可能性のあるものがある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 全単元で、問題発見から解決まで、児童が主体的・対話的に学べるよう、学習過程が明らかになるよう工夫されている。③
	2 内容の取扱い	○ 児童の発達段階に応じた問題や問題解決の過程が明記され、予想の場面では根拠を述べることの重要性が分かりやすく明示されており、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決することができるように配慮されている。① ○ 巻末には実験技能、ノートの取り方などを児童自身が調べやすいようにまとめられており、質・量の両方の点でも充実している。③ ○ 既習の内容から児童が主体的に問題を発見し解決しようとする態度を養おうとすることに配慮している。④
	3 外的要素	○ 表紙が簡潔で見やすく、各学年の学習の内容を把握できるような工夫がされている。① ○ 文字の大きさやフォントが見やすい。② ○ 挿絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されている。③
	4 構成・配列	○ 単元どうしのつながりが明示されているので、単元ごとの縦の配列が分かりやすい。① ○ 単元末には、学習した内容が確実に習得できるよう、「たしかめよう」や「学んだことを生かそう」が設けられ、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されている。②
	5 資料・その他	○ 写真や図表が学習内容に応じて正確・適切に用意されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 4年「電池のはたらき」は、学習指導要領において「電流のはたらき」となっている。② ○ 4年P.121の腕を曲げた時の筋肉の様子の実験について、筋肉の縮み・ゆるみの正しい理解につながらない可能性がある。②
	3 外的要素	○ 写真が横配置から縦配置へと急に変わることがあり、見づらい。③
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 巻末資料が羅列的で利用しにくい。②

理 科		学図（学校図書株式会社）
総 評		自然の事物・現象についての問題を科学的に解決することができるよう、問題解決の過程が明記されており、児童が主体的・対話的で深い学びを実現できるよう配慮されている。 写真や図表が多く掲載されており、比較させるという理科的な見方・考え方に基づいた配慮がなされている。 実験の結果がどうなるかがわかってしまうような記載があり、計画の段階で結果が分かってしまうと児童の発想が生かされにくい部分に配慮を要する。 学年によっては教科横断的なつながりについて活用に工夫を要する部分がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 全単元で、問題発見から解決まで、児童が主体的・対話的に学べるよう、学習過程が明らかになるよう工夫されている。③
	2 内容の取扱い	○ 児童の発達段階に応じた問題や問題解決の過程が明記され、予想の場面では根拠を述べることの重要性が分かりやすく明示されており、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決することができるように配慮されている。① ○ 写真や図表が多く掲載されており、比較させるという理科的な見方・考え方に基づいた配慮がなされている。① ○ 観察、実験などを行い、問題解決の力を養うことについて、どのような視点で考察するか、適切な内容が取り上げられている。③ ○ 「問題をみつけよう」では適切な内容が取り上げられており、主体的に問題を解決しようとする態度を養うことについて配慮されている。④
	3 外的要素	○ 表紙が簡潔で見やすく、読みやすい。① ○ 挿絵や写真などの量が多く鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されている。③
	4 構成・配列	○ 問題解決型学習を意識したつくりであり、計画や実験の手順について、丁寧に載せられている。① ○ 単元末には、学習した内容が確実に習得できるよう、振り返りの問題が設けられ、学習の内容や過程などを振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されている。②
	5 資料・その他	○ 写真や図表が学習内容に応じて正確・適切に用意されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 実験の結果がどうなるかが把握しやすい伏線が記述されている部分があり、計画の段階で結果が分かってしまうため、児童の発想が生かされにくい部分がある。① ○ 4年P.63の「雨水の流れ」の土への水のしみこみ方を調べる実験方法が分かりにくい。② ○ 学習内容で取り上げられるものと日常生活や社会との関連性については、記述内容が少ない。⑥
	3 外的要素	○ 教科書の文字が明朝体で、大事な用語も文字の太さが細いままになっている。③ ○ 文字量が多く、児童にとって読みにくい。④
	4 構成・配列	○ 5年の最初にふりこについて学習するが、そこで必要な技能となる平均の求め方が、算数科では2学期の内容となっており、教科横断的なつながりについて合わない部分がある。①
	5 資料・その他	○ 写真や挿絵より文字が多いので、読み物教材的な性質になってしまう。①

理 科		教出（教育出版株式会社）
総 評		児童が主体的・対話的に学べるよう、話し合いの場面が明示されている。 計画の段階では、「予想の結果」を見通すことの大切さを示している。 学習内容で取り上げられる事例が少ないところもある。 防災の視点から必要と思われる実験が取り上げられていない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 児童が主体的・対話的に学べるよう、「予想しよう・計画しよう」では話し合いの場面が明示されている。③
	2 内容の取扱い	○ 児童の発達段階に応じた問題や問題解決の過程が明記され、予想の場面では根拠を述べることの重要性が分かりやすく明示されており、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決することができるように配慮されている。① ○ 計画の段階では、「予想の結果」を見通すことの大切さを示している。① ○ 巻末には実験技能、ノートを取り方などを児童自身が調べやすいようにまとめられており、質・量の両方の点でも充実している。③ ○ 既習の内容から児童が主体的に問題を発見し解決しようとする態度を養おうとすることに配慮している。④
	3 外的要素	○ 表紙が簡潔で見やすく、各学年の学習の内容を把握できるような工夫がされている。① ○ 文字の大きさやフォントが見やすい。② ○ 挿絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されている。③
	4 構成・配列	○ 問題解決型学習を意識したつくりであり、観察・実験が１ページにまとめられている。① ○ 単元末には、学習した内容が確実に習得できるよう、基礎レベルから応用レベルまで考慮した幅広いふりかえりの問題が学習内容の順に沿って掲載されている。②
	5 資料・その他	○ 写真や図表が多く使用されており、学習内容に応じて正確・適切に用意されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 学習内容で取り上げられる事例が少ないところもある。② (例 ４年 植物→ヘチマに限定 冬の星座→オリオン座に限定) ○ 問題の発問が限定的で、予想の範囲が限定的となる。② (例 ５年 植物の発芽) ○ ５年「流れる水のはたらき」では、防災の視点から必要と思われる、曲がった場所における流れる水のはたらきの内容や実験の記載がされていない。②
	3 外的要素	○ 登場人物が多く、逆に見づらい。③ ○ 文字量が多く、児童にとって読みにくい。④
	4 構成・配列	○ 学習した内容の習得のためのふりかえりの問題が一問一答型の傾向があり、習得した知識・技能を生かす問題が少ない傾向となっている。①
	5 資料・その他	○ 巻末の付録内容が発展的で、器具の使い方などの基本的な内容について掲載が不十分である。①

理 科		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		自然の事物・現象についての問題を科学的に解決することができるよう、問題解決の過程が明記されており、児童が主体的・対話的で深い学びを実現できるよう配慮されている。 根拠をもとに予想することの大切さを話し合いの場面で紹介し、思考力や表現力を育成するように配慮されたつくりになっている。 観察・実験の基本操作が写真や図で分かりやすく示され、観察、実験の技能を身につけることができるよう配慮されている。 4年の一部単元名と学習指導要領に若干のずれがある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 全単元で、問題発見から解決まで、児童が主体的・対話的に学べるよう、学習過程が明らかになるよう工夫されている。③ ○ 根拠をもとに予想することの大切さを話し合いの場面で紹介し、思考力や表現力を育成するように配慮されたつくりになっている。④
	2 内容の取扱い	○ 問題解決の過程が明記されていて、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決することができるよう配慮されている。① ○ 観察・実験の基本操作が写真や図で分かりやすく示され、観察、実験の技能を身につけることができるよう配慮されている。② ○ 「結果から考えよう」に適切な内容が明示され、考察する力が育成されるように工夫されている。③ ○ 巻末には実験技能、ノートを取り方などを児童自身が調べやすいようにまとめられており、質・量共に充実している。③ ○ 導入部の「問題をつかもう」では、児童の気づきから問題設定できるよう工夫され、主体的に問題発見をしようとする態度を養うことができるよう配慮されている。④ ○ 生物多様性保全の観点から、多様な生物とその生息環境が紹介され、自然体験が十分行えるように工夫されている。⑤
	3 外的要素	○ 文字の大きさ、フォント、行間などが適切で読みやすい。② ○ 挿絵や写真などが鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや配列も適切である。③ ○ 問題解決の各場面を矢印でつなぎ、問題解決の一連の流れが分かりやすく示されている。③ ○ 「問題」と「まとめ」の見出しを同じ色にしており、「問題→まとめ」という問題解決の流れや、問題解決が新たな問題発見につながる探究活動の連続性を意識させやすくなっている。④
	4 構成・配列	○ 単元末に「ふり返ろう まとめノート」が設けられ、学習の内容や過程を振り返り、学習内容が確実に習得できるよう工夫されている。まとめも文章や図、グラフなどで表されていて分かりやすい。②
	5 資料・その他	○ 学習内容に応じて、正確・適切に用意されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 4年の単元名「かん電池のはたらき」は学習指導要領において「電流のはたらき」となっており、若干のずれがある。②
	3 外的要素	○ 特になし。
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 特になし。

生 活		東書（東京書籍株式会社）
総 評		スタートカリキュラムとして上巻の最初に工夫した構成で示されており、また、低学年の児童が学校生活に慣れたり、他者と共同して過ごしたりするために必要な情報（学校生活や他者と接するうえでのマナー等）が具体的でわかりやすく紹介されている。 児童が主体的に学ぶために、写真や挿絵の見やすさやわかりやすさに配慮されていて、例示がスモールステップでわかりやすく説明されているなど、児童が具体的な場面をイメージできるよう工夫されている。 例示が具体的でイメージがしやすいよう工夫されており、低学年の児童が行動に結びつけやすいような配慮がある。 若干、初めの方で字数の多いページがあり、授業をする際には児童が学習意欲を低下させることがないよう指導者が指示を明確にするなどの配慮が必要である。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ スタートカリキュラムに対応した教科書として、上巻の最初に工夫した構成で示されており、大判サイズになっている。写真や挿絵などが鮮明で、内容についてもどこに何が書いてあるのか、低学年の児童にもわかりやすいよう配慮がされている。④
	2 内容の取扱い	○ 写真や絵の吹き出しが質問形式になっており、教科書で内容の確認をしたり、考えたりすることができるよう工夫されている。① ○ 下巻の巻末に「活動便利手帳」という項目があり、学校生活や他者と接するうえでのマナーについてわかりやすく例示されている。③ ○ 例示が具体的であり、低学年の児童が行動に結びつけ、イメージがしやすいよう工夫されている。⑦
	3 外的要素	○ 見開き全体が挿絵のページでは、パッと見たときに、どこに何があるのかが明確にわかるよう、例えば公園の挿絵では施設ごとに白い道で区切られていたり、建物と建物の間に十分な空間があったりするなどの見やすい工夫がされている。④
	4 構成・配列	○ 具体的な例示を低学年の児童にもわかりやすいよう、スモールステップで紹介されており、自主的に学ぶ際の参考となるよう工夫されている。①
	5 資料・その他	○ 自分自身が体験しているような写真、吹き出しのセリフなどがあり、イメージや見通しを持たせ、学習意欲を引き出せるよう低学年の児童に配慮した工夫がされている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 若干、初めの方で字数の多いページがあり、授業をする際には指導者が指示を明確にするなどの配慮が必要である。⑦
	3 外的要素	○ 特になし
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 特になし

生 活		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		授業の中に交流場面を適切に位置づけ、対話的な学習ができるよう配慮されており（ペア、グループ、全体など）伝え合いによる気づきの共有化、気づきの質が高まる工夫がある。 子ども自身の言葉を引き出す工夫として、話型が示されており子ども自身が自分の考えをもちやすくなり、思考力・表現力を育むことができるように工夫されている。 見開きで内容をまとめて掲載しているので、子どもが読み取るための工夫を要する。 子ども一人一人の実態を掴んだうえで、家庭と連携するための工夫が必要である。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ スタートカリキュラムに対応しており、見開きごとに活動内容を端的でわかりやすい言葉で示している。具体的な活動のイメージおよび見通しが持ちやすい。また、一日の流れがわかりやすく不安なく安心して学習できる。① P1～7 ○ 振り返る場面を適切に位置づけ、気づきの交流によって自分の考えを深め自身の学びの変容を自覚して自分の生活に生かそうとする子どもの育成しようとしている。② ○ 授業の中に交流場面を適切に位置づけ（ペア、グループ、全体など）伝え合いによる気づきの共有化、気づきの質が高まる工夫がある。③上 P14 下 P26 ○ 子ども自身の言葉を引き出す工夫として、話型を示して子ども自身の考えが引き出しやすくなり、思考力・表現力を育むように工夫されている。④上 P14 ○ 生活科の時間に学んだことが、家庭や地域社会との連携につながり、活動が深まるような具体的な場面を示している。⑤上 P91 P92 下 P58 P71○ 授業の中に交流場面を適切に位置づけ（ペア、グループ、全体など）伝え合いによる気づきの共有化、気づきの質が高まる工夫がある。③上 P14 下 P26 ○ 子ども自身の言葉を引き出す工夫として、話型を示して子ども自身の考えが引き出しやすくなり、思考力・表現力を育むように工夫されている。④上 P14 ○ 生活科の時間に学んだことが、家庭や地域社会との連携につながり、活動が深まるような具体的な場面を示している。⑤上 P91 P92 下 P58 P71
	2 内容の取扱い	○ 現代的な諸問題に対応しており、自然災害、防災についての記述があり、自分の身を守るために適切な行動ができるような記述がある。④P109 ○ 多様な表現活動で表されていて見通しがもてやすい。（絵・言葉・動作化・劇化）⑥上 P11 P53 P69 ○ スタートカリキュラムに対応した「しょうがっこう せいかつ はじまるよ」（６ページ）が新設されている。⑦
	3 外的要素	○ 子どもの目線の写真が多く、意欲を引き出される。① P50 ○ 挿絵のコメントが適切で子どもが考えるヒントにつながりやすい。③ P66・67
	4 構成・配列	○ 他教科への関連を意識し、教科横断的な視点が含まれていて、次の学びにつながりやすい工夫がされている。①上 P5・55・89 下 P76・77 ○ 季節に沿った大単元構成で、子どもの意識に沿った活動展開が可能。② P30
	5 資料・その他	○ 上下巻末には「がくしゅうどうぐばこ」として、多岐にわたる資料が掲載されている。① P104～129 ○ 活動に関連して、気づきがより深まり、広がるような情報を右端のコラムに掲載されている。② P27
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 子ども一人一人の実態を掴んだうえで、家庭と連携するための工夫が必要である。⑤
	2 内容の取扱い	○ たくさんの内容が載っているので指導者が視点を選ぶ際に配慮を要する。⑥
	3 外的要素	○ 見開きで内容をまとめて掲載しているため、子どもが読み取るための工夫を要する。③
	4 構成・配列	○ 様々な教科と関連されているため、指導者が視点を選ぶ際に配慮を要する。①
	5 資料・その他	○ 写真と絵がまざっているため子どもが読み取るために指導者が指示を明確にするなど配慮が必要である。②

生 活		学図（学校図書株式会社）
総 評		多くのページで写真が掲載されており、具体的に考えたり、見本として提示されたりしているため、低学年の児童が自分の意見をもったり新しい発見や気づきができるよう工夫されている。 作文の例が多くのページに掲載されており、低学年の児童が考え、文章で表現する力が育つよう配慮されている。 主体的・対話的で深い学びの実現のためには、例えば、話し合うための問いや発問について、教科書に沿って進めるうえで、指導者が計画的に工夫しておく必要がある。 下巻には目次がなく「春～冬」が入っているために、学習ページを開く時に指導者が指示を明確にする配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「みつけたよカード」や作文の例が多くのページに掲載されており、低学年の児童が考え、文章で表現する力を育てられるように工夫されている。④
	2 内容の取扱い	○ 多くのページで写真が掲載されており、具体的に考えたり、見本として提示されたりしているため、低学年の児童にもわかりやすいよう工夫されている。① ○ 「じゃんけん列車」や「種のまき方」などのページには、QRコードが掲載されており、読み込むと動画で紹介が視聴できるようになっている。児童たちに具体的な例示ができるよう工夫されている。② ○ 植物を育てる単元では、6種の植物の、種ができるまでの発育過程を写真で掲載してある。発育過程や様々な植物を比べられるように示されている。⑤
	3 外的要素	○ めあての提示、登場人物のつぶやき、説明などで字体が変えられている。字体によって書かれている意味合いがわかれており、児童が視覚的にわかりやすいよう工夫されている。④
	4 構成・配列	○ 「もっとくわしく知りたいな」など、ふりかえる内容が明確に示されており、話し合い活動がどの児童にも具体的にわかるように工夫されている。②
	5 資料・その他	○ 巻末の「生活科学び方図鑑」では、学び方について「みる・話す・聞く」など、具体的な観点に沿って紹介されており、できたことやわかったことにはしるしをつけられるようにするなど工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びの実現のためには、例えば、話し合うための問いや発問について、教科書に沿って進めるうえで、指導者が計画的に工夫しておく必要がある。③
	2 内容の取扱い	○ 特になし
	3 外的要素	○ 特になし
	4 構成・配列	○ 下巻には目次がなく「春～冬」が入っているために、学習ページを開く時に指導者が指示を明確にする配慮を要する。②
	5 資料・その他	○ 特になし

生 活		教出（教育出版株式会社）
総 評		避難訓練や、災害時の施設、「おかしも」などの自らの身を守る方法が掲載されており、児童が気づいたり、気づきを高めたりすることへの手立てとなっている。 各単元の最後のページに振り返りのための「なにをかんじたかな」ページがあり、児童の気づきや教師の支援や指導の言葉が示されており、学習の振り返りができる。 子どもたちの学習活動をリードしてくれる資料が多いため、具体的な活動を通しての気づきとなるよう活用方法には工夫が必要である。 各教科とのつながりがよくわかるように整理されているが、児童の実態を踏まえ発達段階や個に応じて指導する配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 避難訓練や、災害時の施設、「おかしも」などの自らの身を守る方法が掲載されている。① ○ 各単元の最後のページに振り返りのための「なにをかんじたかな」ページがあり、児童の気づきや教師の支援や指導の言葉が示されている。また、自信や意欲のバロメーターとなる「まんぞくばしご」があり、自己評価に活用できる③
	2 内容の取扱い	○ 特に重点を置いて発揮すると効果的な「力」がサイコロで示され、各小単元（各活動）に設置されており、生活科で育成する資質・能力が分かりやすく適切に示されている。① ○ 「早寝、早起き、朝ごはん」への意識を促すイラストや教材、「手洗い・うがい」のマーク、健康や安全を心がけるコラム「やくそく」が設けられている。③ ○ 身近な人々、社会及び自然などの学習対象と自分との関わりが「小単元名」や「活動の観点」に示されている。④
	3 外的要素	○ 白色度が高く、裏映りしない軽い紙を使用している。① ○ 配色はCUDを取得している。④
	4 構成・配列	○ 上下巻の「学びのポケット」は各教科などの内容で整理されており、適宜、それらの知識や技能を使って学習できる工夫がなされている。① ○ 気付いたことや考えたこと、楽しかったことなどについて、言葉、絵、動作、劇化などの方法によって、他者と伝え合ったり、振り返ったりする活動が繰り返し例示されている。②
	5 資料・その他	○ 四季の変化の資料図がすべて同じ構図で書かれているので比べやすく違いを見つけやすい。① ○ イラストや写真の中に、障がいのある児童が描かれており、お互いを尊重して学び合うことを大切にしていることが、誌面から読み取れる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 自己評価の目安となる「まんぞくばしご」のキャラクターの位置に課題がある。③
	2 内容の取扱い	○ 「ひんと」や「サイコロ」「学びのポケット」など子どもたちの学習活動をリードしてくれる資料が多いため活用方法に工夫が必要である。⑥
	3 外的要素	○ 特になし
	4 構成・配列	○ 「学びのポケット」は、各教科とのつながりがよくわかるように整理されているが、児童の発達段階に応じて指導者が工夫する必要がある。①
	5 資料・その他	○ たんけんカードや学習場面の写真、イラストの内容が詳しすぎるので活動の目安は持ちやすいが、学習意欲につなげるための工夫が必要である。②

生 活		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		「～したいな。」「～したよ。」という例示のふきだしが多くあり、児童が関心・意欲をもてるような工夫がされている。 低学年の児童が身近に感じられるような画風で挿絵が描かれていたり、児童の発達段階をふまえ、一文を短くしたりするなど児童が学習意欲をもって授業に取り組むことができるような構成になっている。 挿絵が多く、生き物の紹介などの箇所では、具体的でわかりやすい実物の写真等の方が児童にとっては理解が深まる箇所がある。 ページによっては挿絵が多くあるため、気づきをリードされない配慮や見分けづらい配色等、指導をする際に配慮が必要な箇所もある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 低学年の児童が身近に感じられるような画風で挿絵が描かれている。児童の発達段階をふまえ、一文を短くするなどの工夫がある。④
	2 内容の取扱い	○ 初めのいくつかの単元では、写真を多く活用しており、具体的に行動がイメージできるように配慮されている。① ○ 生活や学習に必要な習慣や技能を身に着けることができるよう、単元の始めのページに、「どうすれば」という4コマの挿絵が掲載されている。4コマの最後が「他にもあるのか考えてみよう」となっており、「例示⇒思考」という形で考えられるように工夫されている。また、巻末に「広がる生活辞典」というルールやマナーについて挿絵付きで例示されているコーナーがある。③ ○ 「～したいな。」「～したよ。」という例示のふきだしが多くあり、児童が「やってみたい。」と感じられるように工夫されている。⑦
	3 外的要素	○ 挿絵同様、文字のフォントがやわらかく、低学年の児童にもなじみやすいような構成になっている。②
	4 構成・配列	○ 各単元の最後には、必ず振り返りのページが見開きで2ページあり、学んだことの想起、生活に生かしていくための工夫について考えられるように工夫されている。②
	5 資料・その他	○ 巻末に付録としてシールがついており、学習の振り返りの際に達成感が得られるよう工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 挿絵が多く、生き物の紹介などの箇所では、具体的でわかりやすい写真の方がよいページもあった。①
	3 外的要素	○ ページによっては挿絵が多くあったり、見分けづらかったりなど、指導をする際に配慮が必要な箇所もある。④
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 特になし

生 活		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		安心して学校生活を始められるように、スタートカリキュラムへの手がかりを示し、学びに向かう力を育てられるスタートブックのページを活用し、低学年における教育全体の充実を図る。 主体的・対話的で深い学びにつながるように、主な活動を「見る、聞く、触れる、作る、探す、育てる、遊ぶ」等の直接働きかける学習活動を大切に、生活上必要な習慣や技能を身に付けることができるような構成になっている。 表現活動では他教科との関連を図り、言葉・絵・動作・劇化等の表現活動を例示することで具体的な活動や体験のイメージがつきやすいように工夫されている。 文字の表現が多くあり、児童の考えがゆさぶられたりリードされたりする可能性があるため、指導方法の工夫を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 安心して学校生活を始められるように、スタートカリキュラムへの手がかりを示し、学びに向かう力を育てられるスタートブックのページがある。① P. 1～17 ○ 学習を通して学んだことを生活に生かしたり、広げたりしようという姿の例示や、自己評価の視点の例示があり確かな学びにつながる工夫がある。②下 P. 67 ○ 主体的・対話的・深い学びにつながるように、単元導入を「わくわく」として、写真や問いで構成されている。主な活動を「いきいき」として見る、聞く、触れる、作る、探す、育てる、遊ぶなどして対象に直接働きかける学習活動を大切にしている。表現活動を「ぐんぐん」として他教科との関連を図りながら、言葉・絵・動作・劇化などの表現活動例を例示している。③ ○ 保護者へのメッセージを掲載し家庭と連携できる工夫がある。⑤ P. 上1
	2 内容の取扱い	○ 次の活動につながる「めくり言葉」を設定し気付きが繰り返し深まる構成。① ○ 写真のコメントがヒントとなるような工夫がある。②下 P. 62・63 ○ 活動を引き出す発問例が掲載されていて、学習の視点が明確になる。③下 P. 64・65 ○ 自然災害、交通災害、人的災害の視点をもとに、適切な行動や基本的な知識が身につく工夫がある。④上 P. 18・19 ○ 中学年以降への接続とキャリア教育への手がかりとして、下巻にはステップブックを掲載している。⑤下ステップブック P. 1～8 ○ 導入を強化し導入で想いや願いを強くもてるように「わくわくボックス」を掲載し、子どもの好奇心を高める工夫をしている。⑥上 P. 60・61 ○ スタートカリキュラムで幼児教育との接続がしやすく学びに向かう力を育む工夫がされている。⑦ P. 1～16
	3 外的要素	○ 学びに向かう力を育てるための教師の姿勢が吹き出しでわかりやすく掲載されていたり、キャラクターが気付きを与えるヒントを投げかけていたりして、主体的な学びをサポートしている。③下 P. 114～115 ○ 紙面の内容が判別しやすい配色になっていて、文字も添えユニバーサルデザインを意識している。④
	4 構成・配列	○ 幼児期における遊びや歌を通した活動から、合科的・関連的な学習の例が充実している。関連している教科をマークで示し、関連的な指導を容易にしている。① P. 上64・65
	5 資料・その他	○ 学習の中で必要な資料が、各単元の紙面に掲載しており、汎用性の高い資料は巻末にまとめてあり、深い学びにつながる。① ○ 教科書と同一の内容で構成したデジタル教科書を発刊している。QR コンテンツ② P58・59
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ ヒントが少ない。①
	2 内容の取扱い	○ 工夫を要する。②
	3 外的要素	○ やや分厚くて重い。①
	4 構成・配列	○ 文字の表現が多くあり、児童の考えがゆさぶられるため、指導方法の工夫を要する。①
	5 資料・その他	○ 写真が大きい。①

生 活		日 文（日本文教出版株式会社）
総 評		児童が生活経験や既体験に関する気づきをもとに学習活動を見通していく事例が挿し絵や吹き出し、表現作品などで示されているため、考えるための技法の活用がしやすい。 生活上必要な習慣や技能がいつでも確認できるようになっていたり、出かける前の約束事が示されたりしており、意欲と自信をもって生活を送る力をつける工夫がされている。 たくさんの情報があり、見るだけでわかってしまう箇所もあるので活用しづらい。 学習カードなどの挿し絵の大きさが小さいため、もう少し大きめの方が分かりやすい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 児童が生活経験や既体験に関する気づきをもとに学習活動を見通していく事例が挿し絵や吹き出し、表現作品などで示されている。③ ○ 出かける前の約束事が示されている。⑤
	2 内容の取扱い	○ 巻末に「ちえとわざのたからばこ」があり、生活上必要な習慣や技能がいつでも確認できるようになっている。③ ○ 上巻の冒頭にスタートカリキュラムが特設されている。⑦ ○ 単元の導入と振り返りのページに板書と学習場面の挿し絵があり、考えるための技法の活用がしやすい。⑥ ○ 写真や挿し絵に地域でくらす人々が登場している。②
	3 外的要素	○ 紙が軽量化されている。① ○ コントラストが大きく視認性の高い写真を使用している。③ ○ 単元ごとの区別などを色だけでなくテキストやアイコンを付加することで誰にでも見やすい工夫がなされている。④
	4 構成・配列	○ 「環境を守る工夫やリサイクルについて」「ユニバーサルデザインとバリアフリー」「点字や手話の体験」といった3年生以降の学習につながる資料がある。① ○ 単元の最後のページの同じ場所にある「学びのまど」は、学習内容の振り返りや次の課題を見つけることに役立つ。②
	5 資料・その他	○ 数ページを山折りにすることで、植物の成長過程が一覧できる立体の仕掛けがある。② ○ 下巻の最後のページに点字加工がある。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 巻末の「ちえとわざのたからばこ」を見るだけでわかってしまうこともあるので活用には指導者の工夫を要する。③
	2 内容の取扱い	○ 板書と学習場面の挿し絵は授業の進め方が限定されるため、教師の工夫が反映しづらい。⑥
	3 外的要素	○ 写真が多いために、児童が学習する際には配慮を要する。③
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 学習カードなどの挿し絵が小さい。②

音 楽		教出（教育出版株式会社）
総 評		主体的で対話的な活動を実践しやすい内容となっており、音楽的知識や技能のスキルアップを図る配列に工夫がある。 学びの幅が広がり、学習内容が深まるような「学び合う音楽」のコーナーを設定している。 教科書を見開いたときに、系統・単元・本時のめあての記載場所を見つけにくい。限られた授業数の中で取り組む内容としては少し難しい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 各教材が、主体的で対話的な活動を実践しやすい内容となっている。③ ○ 中学年の「学び合う音楽」については、子どもに分かりやすく提示しているため、学びの幅が広がり、学習内容が深まる。③（3年P.25）
	2 内容の取扱い	○ リコーダーの導入部分では、楽器の魅力やリコーダーアンサンブルが取り上げられている。①（3年P.17） ○ 曲想と音楽の構造がわかりやすい内容となっており、音楽のものが自然と習得できるように、選曲にもこだわっている。② ○ 常時活動でどんな取り組みをすればよいかを紹介しており、技能面でスキルアップできる内容がはじめに入っている。③ ○ 和楽器について取り上げ共通教材や鑑賞教材と関連させている。⑤ ○ 音楽表現の工夫がしやすい内容のことが多い。④
	3 外的要素	○ 挿絵や写真が美しい。特に鑑賞教材での写真が素晴らしく、迫力があったり手元が写っていたりと大変効果的である。③（6年P.8） ○ 音楽の構造が視覚的にわかりやすい。③
	4 構成・配列	○ 細かく構成が工夫されており、スキルアップにつながる配列となっている。① ○ 低学年の鑑賞では、表現と鑑賞の一体化が図られており、系統の流れが分かりやすい。⑥（1年P.48）
	5 資料・その他	○ 4, 5, 6年生の教科書に現在の音楽家の方を紹介しており、学習したことが広がるように工夫されている。②（4年～6年扉） ○ 音符の学習を楽しく取り組めるよう工夫されている。②（2年P.17） ○ 低学年については、曲想に合った動きのある写真が多く、指導しやすい。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 内容がやや専門的で高度なものが多く、指導者の力量・専門性が必要となる内容となっている。③
	2 内容の取扱い	○ めあて、題材の意図が分かりにくい。② ○ 限られた授業数の中で取り組む内容としては少し難しい。③
	3 外的要素	○ 文字が小さい。② ○ 目次が枠内、枠外とあちこちにあり、わかりにくい。③
	4 構成・配列	○ 系統、単元、本時のめあてなどが一目ではわかりにくい。①
	5 資料・その他	○ 楽器の写真、活動紹介のイラストなどが小さくてわかりにくい。②

音 楽		教芸（株式会社教育芸術社）
総 評		児童にとって親しみやすい教材（曲）が多く、児童の実態や心情によく合っている。曲想は児童が関心を持ち工夫しやすいものが多く、楽しんで旋律をつくることができるように配慮されている。 児童が1年間で学習する内容について大まかな見通しを持ち、主体的に学べるような工夫がある。 発展的な取扱いができる教材の数については課題がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 教材（曲）が親しみやすく、曲想も児童が関心を持ち工夫しやすいものが多い。④ ○ 巻頭に1年間の学習内容が明記されており（「音楽の木」、児童の見通しや主体的な活動につながる。③（各学年扉）
	2 内容の取扱い	○ 専科ではなく各担任が教えやすい内容となっている。② ○ 歌唱教材は、児童の実態や心情によく合っており児童が親しみやすい曲が多い。⑤ ○ 低・中学年を中心に、どの子も楽しんで旋律をつくる体験ができるように教材が工夫されている。⑤（3年P.13、2年P.27） ○ 発達段階を考慮したわかりやすい内容の配置ができています。⑥ ○ 郷土芸能や、和太鼓・エイサーについて取り上げられている。⑤
	3 外的要素	○ 装丁が児童に親しみやすい。① ○ 文字の大きさなどが適切である。② ○ 共通事項が同じ配置で掲載されており、わかりやすい。③ ○ 3年生のリコーダーの運指図で、ふさぐ穴が大きくわかりやすく表記されている。③（3年P.23）
	4 構成・配列	○ 音楽づくりをどのように学習していくのか、わかりやすく系統立てて構成されている。① ○ 振り返りの部分もあり、わかりやすい配列となっている②
	5 資料・その他	○ 振り返りのページでは、共通事項ごとにまとめられていて、分かりやすい。めあての達成状況も分かりやすい。①（6年P.82） ○ リコーダーの運指には指番号を表示している。① ○ 5、6年生で表現活動を大きくとらえている資料があり、児童の興味・関心が広がる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的な学習がさらにできるよう、ペアやグループで活動する内容をもう少し取り上げたい。③
	2 内容の取扱い	○ 児童が親しみのもてる鑑賞曲、集会で扱える曲、もう少し高度な合唱曲などを取り入れたい。④ ○ 低学年では音楽あそびを楽しむだけで終わる懸念の教材がある。指導者がしっかりねらいをとらえることができる工夫がほしい。⑤
	3 外的要素	○ 写真や資料など、さらに印象的でイメージを膨らませる資料がほしい。③
	4 構成・配列	○ さらに発展的な取扱いができる教材があれば望ましい。②
	5 資料・その他	○ 楽曲へのイメージが広がる写真や、鑑賞教材のワークシートの工夫が必要である。②

図画工作		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、児童が材料を選択したり、発想や構想したことを基に主体的に活動したり、鑑賞活動の中で、作品を手友達と対話したりできるようになっている。 児童の発達段階によって扱う材料が工夫されており、様々な材料を組み合わせたり、自分なりの表現を見つけたりしながら思考し、豊かな表現力を育成するように、絵や立体、工作、鑑賞などの領域の配分もよく考えられている。 題材ごとにある作品の配列について統一性に欠ける部分がある。 目次のページに見開きで、児童の活動の様子が写真で示されているが、その内容についてやや分かりにくい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、児童が材料を選択したり、鑑賞活動の中で話し合ったりするポイントについても、取り扱っている。③ ○ 児童の発達段階によって扱う材料が工夫されており、様々な材料を組み合わせたり、自分なりの表現を見つけたりしながら思考し、豊かに表現できるようになっている。④
	2 内容の取扱い	○ 造形的な視点についての理解のため、その時間の目当てが明確に記述されている。② ○ 「ひらめきコーナー」では、身近な材料を用いて自分なりに考えた作品を試すことができるようになっている。また、発想や構想したことを基に主体的に活動したり、作品を手友達と対話したりできるようになっている。③ ○ 材料や用具の扱いについても、きちんと表記されている。⑦ ○ 豊かな表現力を育成するように、絵や立体、工作、鑑賞などの領域の配分もよく考えられている。⑥
	3 外的要素	○ 作品の写真は大きく鮮明であり、児童が「おもしろそう」「やってみたい」と思えるように配列されている。③
	4 構成・配列	○ 目次に、どの領域かの位置づけを分かりやすく表記している。① ○ 活動に必要な材料や、目指すめあてが分かりやすく記載されており、学んだことを生活に生かすことができるよう工夫されている。②
	5 資料・その他	○ 「まなびの資料」として材料・用具の扱いが丁寧に記載されており、ポイントをおさえながら、安全に活動できるようになっている。① ○ 「わくわくするね」「みんなのギャラリー」を鑑賞しながら、見方や感じ方をとらえたり、日本全国の美術作品や伝統的な作品に触れたりすることができるようになっている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「あわせてまなぼう」等他教科との関連が記述されているが、児童にとってはやや分かりにくい。⑤
	2 内容の取扱い	○ 造形的な理解や創造的に作ったりすることについて、指導者がすぐに取り組みやすい題材が少ない。②
	3 外的要素	○ 目次のページに見開きで、児童の活動の様子が写真で示されているが、やや分かりにくい。① ○ 文字や題材名が小さい。②
	4 構成・配列	○ 作品の配列が統一性に欠ける。①
	5 資料・その他	○ 「集めておこう！材料はたからもの」のコーナーは、どの学年にもあり、新鮮味に欠ける。② ○ QRコードがあり、一見見やすそうだが、授業の中では使いにくい。また、制作の過程などの部分の写真も少ない。②

図画工作		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		家庭や地域との交流の資料などが掲載され、生活や社会と学びをつなぐ工夫がある。 発想のヒントとなる手だてが種類も多く記載され、手や体を動かしたり言葉から発想を広げたりして作品づくりをする題材などが示されており、主体的・対話的で深い学びに向けて、取り組みやすい。 道徳マークが絵で表示されるなど、道徳教育との関連も重視されている。 用具の取り扱いについて具体物が少ないため、取り扱いの指導をする際に、配慮を必要とするところがある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 手や体を動かしたり、言葉から発想を広げたりして作品づくりをする題材などが示されており、主体的・対話的で深い学びに向けて、取り組みやすい③ ○ 地域との交流の資料などが掲載され、その地域に合わせた取組を行うことができる。① ○ 道徳教育との関連も重視されている。⑤
	2 内容の取扱い	○ 共通事項を扱うページがあり、児童だけでなく指導者にとっても発想を広げる手助けとなる。⑤ ○ 発想のヒントとなる手立てを種類も多く記載されていて、児童自身が自らの考えを広げていけるように工夫されている。③ ○ 友達との対話を通して活動できるようになっており、楽しんで豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。④ ○ 材料・用具などを安全に使えるよう、学年の発達に応じて適切に記載されている。⑦ ○ 保護者の方へのメッセージや学びを共有する写真が掲載されており生活と学びをつなぐ工夫がある。① ○ 道徳マークが絵で表示されるなど、教科等横断的な視点がある。
	3 外的要素	○ 児童の写真が多く、見やすくしっかりした装丁で、親しみやすい① ○ 写真・絵が色鮮やかで、やってみたいと思う配列になっている。② ○ 題材名が工夫されていて、発想が広がるものになっている。また、写真もアングルが工夫されている。③ ○ 色覚に特性のある児童にも配慮された、ユニバーサルデザインに配慮されていて、どの児童にも親しみやすい。④
	4 構成・配列	○ 共通事項を使うページが分かりやすく、学年に応じてきちんと掲載されている。① ○ 導入・活動・振り返りと見開きでその内容が分かりやすい。① ○ 写真とともに吹き出しも色分けされ、目当ての資質・能力の三つの柱に合っており、分かりやすい①
	5 資料・その他	○ 地域との交流の資料などが掲載され、題材への発想やその地域に合わせた取組を行うことができる。② ○ 他教科との関連も示されていて効果的な指導が行える工夫がされている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 対話的な内容を取り上げている内容がやや少ない。③
	2 内容の取扱い	○ 作品が多く、つくっていく過程を示しているものがやや少ない。②
	3 外的要素	○ 文字の大きさがどの学年も同じである。②
	4 構成・配列	○ 吹き出しの数がやや多く、説明的である。①
	5 資料・その他	○ シンプルで見やすいが、用具の取り扱いについて具体物が少ない。②

家 庭		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		児童が主体的・対話的に学べるように、単元の導入部分でステップ1・2・3と学習の流れが表記されており、学習過程が明らかになるような工夫がされている。 児童が、調理や製作などの実習の安全を繰り返し確認できるように、巻末に安全の記述がまとめられている。 児童の論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するためには、單元ごとに書かれている学習のめあてに迫る視点がていねいすぎる。 判型が大きいため、安全なスペースの確保をしなければならない調理や製作の実習時は取り扱いにくい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 児童が問題解決をしながら、主体的・対話的に学べるように、学習過程が明らかになるような工夫がされている。③ ○ 巻末の「安全に実習しよう」では、衛生面、器具の取り扱い、地震と安全面への注意喚起がコンパクトにまとめられており、安全な生活への配慮がなされている。①
	2 内容の取扱い	○ 単元の導入部分でステップ1・2・3と表記し、学習の流れがわかるようになっている。見通しをもって学習を進めることができる。① ○ 発展的な学習につながる課題がたくさん取り上げられており、自分で課題を見つけ出したり、生活をよりよくしようとチャレンジしたりできるよう工夫されている。衣食住に関する実践的な活動への意欲を高めるよう配慮されている。① ○ P.64 のミシンのイラストが大きく、カバーやコントローラーまでとりあげられており、児童にはわかりやすい。技能を身につけることができるように配慮されている。② ○ 巻頭に「家庭科はあなたの生活をよりよく変えていく教科です。」と大きく明示されており、生活をよりよくしようと工夫することについて学習する児童にわかりやすく表現されている。①
	3 外的要素	○ イラストや写真、文字が大きくて児童にわかりやすい。教科書を見ながら家庭で実践する際には活用しやすいなど技能習得への配慮がなされている。③ ○ 左利き児童への配慮も十分になされており、ユニバーサルデザインの観点からも児童にとって使いやすいものになっている。④
	4 構成・配列	○ 学びの気づきを積み重ねて学習を進めることができるように、ストーリー性を意識して単元が配列されている。① ○ 巻頭の見開き部分に「成長の記録」を記入するページがあり、学習内容や過程を振り返ることができるよう工夫されている。②
	5 資料・その他	○ 「日本の伝統」や「プロに聞く」など専門的な視点で迫る資料がふんだんに配置されており、児童の視点から学習意欲を引き出す工夫がされている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 單元ごとに、学習のめあてに迫る視点が示されているが、児童自らが論理的に思考・判断し豊かな表現力をはぐくむにはていねいすぎて、課題が残る。④
	2 内容の取扱い	○ P.66 ミシンの使い方には「片づけ」がない。⑤ ○ P.69「折はしの始末 三つ折り」で「①ぬいしろを半分に折る」では布の厚みが考慮されていない。②
	3 外的要素	○ 判型が大きく実習時には取り扱いにくい。②
	4 構成・配列	○ 多くのマークが表示されており、指導に配慮を要する。②
	5 資料・その他	○ 自分の考えを書き込めるワークシート的なものも用意されているが、枠が小さいため実用的ではない。指導に配慮が必要である。②

家 庭		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		資料には、人権尊重の観点から配慮されたものが適切に取り扱われており、社会の多様性が示されている。 日常生活の中から問題を見出して課題を解決するプロセスの繰り返しで学習が進められるようになっている。 児童が実践的・体験的活動を重ねることで、家族の一員として自分の生活をよりよくしようとするように配慮されている。 単元名に対してめあてのポイントが小さく、児童が興味をもちやすいイラストや写真ばかりに目がいってしまう。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「公共の精神を学び、豊かな人間性と創造性を備え、グローバル化が進む国際社会」について、多様な年齢や人種、障がい者がイラストに登場するなど、資料には社会の多様性が示されている。性が示されている。① ○ 最終の「ことばのページ」に英語表記があったり、P. 81「マネジメント」やP. 128「プログラミング」ということばが出てきたりするなど、時代を切り拓く児童の育成について工夫されている。②
	2 内容の取扱い	○ 児童に自分の生活を振り返らせ、そこから気づきや課題を見出し、計画を立てて、課題解決に取り組むというプロセスの繰り返しで学習が進められるようになっている。児童は実践的・体験的活動を重ねることで自分の生活をよりよくしようとするように配慮されている。①③
	3 外的要素	○ 教科の特性から、教科横断的な内容も含め、教科書には非常に多くの情報が記載され、わかりやすく親しみやすい表記となるよう工夫されており、児童の視点に立ったものになっている。①③
	4 構成・配列	○ 冒頭部分にこれまでに学習してきた事柄とのつながりや、二年間の学習のシラバスが案内役のクローバーのキャラクターとともに描かれていて、児童が見通しをもって学習を進めることができるよう配慮されている。①②
	5 資料・その他	○ 資料には写真が多く使われ、児童が興味を持ち「やってみたい」と思うような工夫がなされている。巻末の「いつも確かめよう」は原寸大の写真が用いられ、児童がイメージをもって学習できるよう工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「未曾有の災害の発生等に立ち向かう『生き抜く力』を備え」については教科の特性からまだまだ迫れる可能性がある。②
	2 内容の取扱い	○ P. 47「三つ折りぬい」の手順で「ぬいしろを半分に折る」とあるが、布の厚さを加味する必要があるのではないかな。② ○ P. 60「買い物の仕組みって何だろう」で消費税に触れられてない。⑤
	3 外的要素	○ 単元名に対してめあてのポイントが小さく、イラストや写真ばかりに目が行ってしまう。②
	4 構成・配列	○ 大単元のめあてが黄色い吹き出しに書かれているが、常体と敬体が混在している。① ○ 5年生の学習内容が多すぎる。①
	5 資料・その他	○ P. 33「生活に生かそう」で「自分の持ち物で『もったいない』物はないか見直す」の意図がわかりにくい。② ○ P. 52 左下の写真が何かわかりにくい。①

保 健		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		学習の進め方が明確であり、児童が思考していく流れが分かりやすい。 身近な生活と関連させることにより、主体的に学べる工夫がされている。 話し合い活動やグループ活動で対話的な学びにつながるような発問がみられる。 文字がやや小さいものがあるため指導の際に配慮が必要である。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 学習の進め方が明確であり、児童が思考していく流れが分かりやすい。③ ○ 身近な生活と関連させることにより、主体的に学習ができるよう工夫されている。③ ○ 話し合い活動やグループ活動で対話的な学びにつながるような発問がみられる。③ ○ 自らの考えを記入する欄を設けてあり、自分の考えを持ちやすい。④ ○ 深い学びにつながるよう構成が工夫されている。③
	2 内容の取扱い	○ 5・6年教科書 P.6、P.9 では、身近な例が取り上げられており、それについて考えることにより適切な行動選択につなげられる。⑥ ○ 3・4年教科書 P.38 では、運動の重要性について、P.42 では運動の具体例について豊富に紹介している。① ○ 学習過程がステップ1～4として明確に示され、自分の課題を見つける時間をもつことで、課題解決につなげることができる。① ○ 健康の大切さが随所に書かれてあり、分かりやすい。④ ○ なぜ保健を学習するのかという意図が冒頭ではっきり説明されている。① ○ 単元ごとに虫食い形式の学習をまとめるページがついており、知識の定着を図りやすい。②
	3 外的要素	○ 挿絵と写真を使い分け、分かりやすい。5・6年 P.43 や P.26 など③ ○ 製本が丈夫で、表紙が児童に親しみやすい。目次が見やすい① ○ ユニバーサルデザインフォントを使用している。④
	4 構成・配列	○ 単元の終りに次単元の予告があり、見通しをもちやすい。②
	5 資料・その他	○ 各単元に、資料が豊富に用意されている。① ○ 友達と話し合いがもてたり、日常生活に生かしたりできる資料が多い。② ○ QRコードから動画資料が見られるようになっており、資料の量も豊富である。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 理由を書く箇所が多く、考えることが苦手な児童は戸惑いを感じるため、指導の際に配慮が必要である。
	2 内容の取扱い	○ 3年の学習 P.22 の「はく息＝汚い」となりかねない表現がある。②
	3 外的要素	○ ページが多く、書きこむところが多い。④ ○ 文字がやや小さく読み取りにくい。②
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 特になし。

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第1地区）

保 健		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		対話が進むように、話し合い活動から学習が始まるようになっている。 安全な社会の実現という点で配慮されている。 資料がやや多いので、児童は目移りするかもしれない。 指導する際に、配慮が必要な図が掲載されている。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 対話が進むように、話し合い活動から学習が始まるようになっている。③ ○ 安全な社会の実現という点で配慮されている。①
	2 内容の取扱い	○ 各ページに自分の考えを記入する欄が設けてあり、自分の考えをもち、それを基に他者に伝えることができるよう工夫されている。③ ○ 単元の初めの人探しは、探しているうちに、学習課題をつかむことができるよう工夫されている。① ○ 成長曲線を取り上げている。①
	3 外的要素	○ ユニバーサルデザインフォントを使用している。④ ○ 5・6年は写真が多く、3・4年はイラストが多い。③ ○ 行間が広めで、読みやすい。④ ○ 他の教科書よりサイズが小さく軽い。②
	4 構成・配列	○ まとめのページは、児童が自分で考えられるよう工夫されている。②
	5 資料・その他	○ 単元のはじめのイラストを児童と一緒に見ていくことで、その単元で学習することの見通しや興味関心を持つことができる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 3・4年 P.31 射精の説明図に勃起した図を活用するには指導の際に配慮が必要になっている②
	3 外的要素	○ 表紙の挿絵がごちゃごちゃしている。文字の大きさが小さい。② ○ 目次が見にくい。 ○ 字体が3～4種類あり、統一されていない。② ○ 課題の文字数が多く、見にくい。②
	4 構成・配列	○ 書き込みがしにくい。①
	5 資料・その他	○ 資料がやや多いので、児童は目移りするかもしれない。②

保 健		文教社（株式会社文教社）
総 評		「新しい自分にレベルアップ」を設けていることで、自分の生活を振り返りながら、より学習を深めることができる。 運動と心の健康について取り上げられ、その重要性がわかるようになっている。 文字が小さく、書くところも小さい。 指導する際に、配慮が必要な図がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「新しい自分にレベルアップ」を設けていることで、自分の生活を振り返りながら、より学習を深めることができる。③
	2 内容の取扱い	○ 3・4年教科書 P.29 では運動について取り上げられている。① ○ 5・6年教科書 P.6、P.10 では、運動と心の健康について取り上げられ、その重要性が分かるようになっている。① ○ 冒頭で紹介されている登場人物の数が少なくすっきりしており、学習の仕方もはっきり示されているため、意欲をもって学習することができる。① ○ 防災・安全についてしっかり取り上げられている。②
	3 外的要素	○ P.1 目次見やすい。 ○ あたたかみのあるイラストが多い。③ ○ 資料の写真が大きく見やすい。③
	4 構成・配列	○ 適度な余白があるため、イラストなどが見やすく、学習のポイントが分かりやすい。③
	5 資料・その他	○ 特になし。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 話し合ってみようの項目は取り入れられているが、主体的に取り組む学習過程の流れにはなっていない。③
	2 内容の取扱い	○ 初めのページに、保健学習の狙いがあった方がいい。① ○ 3・4年 P.24 射精の説明で、勃起した図が載せているが、指導の際に配慮が必要である。②
	3 外的要素	○ 文字、挿絵が見にくい。② ○ 字が小さい、書くところが小さい。② ○ 5・6年 P.40 など色が多く使われすぎていて見にくいページがある。③ ○ 全体を通して写真が少ない。③
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 児童が意欲的に取り組める資料がやや少ない。②

保 健		光文（株式会社光文書院）
総 評		なぜ保健を学ぶのが漫画仕立てで描かれていて分かりやすく、学習活動の中に「話し合おう」があり、対話的に学習を進められるようになっている。 性に対して、「人権の立場」からの配慮がなされている。 児童が取り組む学習活動が多く、精選が必要である。 ポイントが小さく、字数が多く、読みづらくなっている。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 3・4年 P.33 LGBT に対する「人権の立場」からの配慮がなされている。⑤
	2 内容の取扱い	○ 運動について取り上げられているところが随所にみられる。3・4年 P.34、P.35、P.38、P.39① ○ 3・4年教科書 P.15 では、現代的健康課題であるスマホやタブレットについて取り上げられており、生活指導と関連した指導が行える。② ○ P.1 スポーツ選手の文章が取り上げられ、豊かなスポーツライフへの関心を持たせる内容である。① ○ P.2 保健を学習する意味が述べられている。① ○ 「生かそう、伝えよう」、「やってみよう」、「広げよう、深めよう」のページがあり、日常生活に活かしていける内容である。④ ○ 課題がはっきり示されていて分かりやすい。⑥ ○ なぜ保健を学ぶのが漫画仕立てで描かれていて分かりやすい。① ○ 学習活動の中に「話し合おう」があり、対話的に学習を進められる。③ ○ マタニティマークやヘルプマークの説明など、生活に役立つことが載っている。3・4年 P.41④
	3 外的要素	○ 色遣いがあたたかく、見やすい。④
	4 構成・配列	○ 資料ページとまとめのページがあり、児童にとって分かりやすい。④
	5 資料・その他	○ QRコードがついており、動画資料を見せることができる。他教科書はサイトにつながるが、本教科書は直接動画につなげることができる。③
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 児童が取り組む学習活動が多く、精選が必要である。⑥
	3 外的要素	○ ポイントが小さく、字数が多く、読みづらい。② ○ 課題の文字数が多く、読みづらくなっている②
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 書き込むところが多い。②

保 健		学研（株式会社学研教育みらい）
総 評		1時間の学習の進め方が、明確に示されている。 資料が豊富で、発展的な内容も充実し、友達と協力しながら課題解決できる内容であり、主体的・対話的に学習に取り組むことができる。 学習展開がパターン化されていて、自分の生活を振り返る時間があり、学ぶ意欲がわくように工夫されている。 例文や考え方がたくさん書かれているので、児童自らが考えて解決する展開には適していない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 3・4年 P.35～36 安全生活に関する発展資料が充実している。① ○ 1時間の学習の進め方が、「つかむ、考える・調べる、まとめる・深める」と設定されており、明確に示されている。③
	2 内容の取扱い	○ 5・6年教科書P.14、P.16で運動について取り上げられている。① ○ 5・6年教科書P.44 現代的健康課題であるがんについて触れられており、特別活動などに関連させてがん教育に取り組みやすい。② ○ P.1で、健康についてとスポーツについて触れてあり、豊かなスポーツライフの実現に結びつく内容である。 ○ 発展的な内容が充実し、友達と協力しながら課題解決できる内容であり、主体的・対話的に学習に取り組むことができる。③ ○ 学習展開がパターン化されていて、自分の生活を振り返る時間があり、学ぶ意欲がわくように工夫されている。① ○ 発問が具体的で自分の考えを書きやすい。① ○ 学習したことと自分の生活体験を比べることができるページがある。⑤ ○ もっと知りたいことが後ろのページに詳しく書かれていることを示すことで主体的に学ぼうとする意欲を高めている。④
	3 外的要素	○ 製本が丈夫であり、表紙は児童が親しみやすい。① ○ ユニバーサルデザインフォントを使用している。④ ○ イラストや写真が鮮明で見やすい。③ ○ フォント・行間が適切で見やすい。(本教科書だけが、習っていない漢字を使って、よみがなをつけている。)②
	4 構成・配列	○ 単元の最後に学習を振り返り、自己評価するページがある。5・6年P.18など、生活に活かしていくことができる。② ○ 学年に応じた内容構成になっている。①
	5 資料・その他	○ 資料や写真の量が豊富である。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 例文や考え方がたくさん書かれているので、自ら考えて解決する展開には適していない。③
	3 外的要素	○ 字が小さめで、読みにくい部分もある。②④ ○ イラストに統一性がない。(絵柄がバラバラ)③
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 特になし。

英 語		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		主体的・対話的で深い学びを実現するため、「音に出会う」「会話に慣れる」「コミュニケーションを楽しむ」「世界を広げる」という4つの行程を通して、基本的な単元や表現を学ぶことができるように工夫されている。 カードやシートを用いて対話の場面を設け、ペアワークやグループワークなどの活動を設定しやすいように工夫されている。 自分の姓名と同時に世界の姓名についても学ぶことで、他者に配慮しながらコミュニケーションを図ろうとする態度を養いながら異文化理解を深めることができる。 振り返りが少なく、既習事項の確認が難しい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「音に出会う」「会話に慣れる」「コミュニケーションを楽しむ」「世界を広げる」という4つの行程を通して、基本的な単元や表現を学ぶことができるように工夫されている。③
	2 内容の取扱い	○ 自分の姓名と同時に世界の姓名についても学ぶことで、異文化理解を深めることができる。（5年 P.16）⑤ ○ コミュニケーションカードやアルバムシートなどを用いて対話の場面を設け、ペアワークやグループワークなどの活動を設定しやすいように工夫されている。（6年 P.68）⑦ ○ 4線の幅は真ん中が広めになっている。アルファベットの書き取り練習では、文字を書き始める位置や書き順が示されている。③
	3 外的要素	○ 1ページあたりの英文や文字の量が考えられており、親しみやすくなっている。② ○ 巻末のカードにミシン目が入っており、切り取りやすくなっている。① ○ A4版になっており、とても見やすい。
	4 構成・配列	○ 文字が大きく、全体的に圧迫感も少ない。 ○ 食物連鎖についての発表など、教科横断的な要素がある箇所についてリンクマークで示すなどの工夫がされている。①
	5 資料・その他	○ 別冊の「Picture Dictionary」に学習する単語がジャンルごとにまとめられており、参照しやすくなっている。単語には文字だけでなく、4線が載せられている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 振り返りが少なく、既習事項の確認が難しい。③
	3 外的要素	○ ページによっては写真やイラスト、英文などがたくさん載っている反面、情報が多く煩雑になっている部分もみられる。③ ○ 4線の幅の真ん中が広がっていることが、書きやすさにつながっている部分もあるが、一方で字形の取りにくさにつながっている。② ○ 日本語での説明が多く、日本語で書かれている部分に目が行ってしまう。①
	4 構成・配列	○ 他教科での学習事項を取り入れているものの、それによって単語や言い回しが難しくなっている部分がある。（6年 P.42）① ○ 振り返りの場面が少ない。②
	5 資料・その他	○ 別冊の「Picture Dictionary」にあるクラスルームイングリッシュの説明が丁寧すぎて長い。①

英 語		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		テーマ設定を5年生では「自分のこと」、「身近なこと」、6年生では「日本のこと」、「世界のこと」へと発展させており、6年生の最後には中学校や将来を意識するようなテーマを設定し、発達段階に応じて視野を広めたものとなっている。 ペアやグループワークにおいて、発表や話し合いなど、伝え合う場面を子どもたちが主体的に取り組めるテーマが設定されており、カードやポスターを作るなどの多様な活動が設定されている。 「聞くこと」の活動として、ゲームの設定が多く、深い学びにつながりにくい。 わかったことなどを絵に描く活動が多いが、絵で表現するのは字で書くことよりも時間がかかってしまう。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ テーマ設定を5年生では「自分のこと」、「身近なこと」とし、6年生では「日本のこと」、「世界のこと」へと発展させており、6年生の最後には中学校や将来を意識するようなテーマを設定し、発達段階に応じて視野を広めたものとなっている。②
	2 内容の取扱い	○ アルファベットを書くことに丁寧に取り組めるよう、後半の書くワークシートには書き順がつけられている。③ ○ Lesson の最後には、発表や話し合いなどの伝え合う場面を「自分の町の紹介」など、子どもたちが主体的に取り組むやすいテーマで設定されている。（5年 P.73）④ ○ 「How much～？」の表現を好きな食べ物を選ぶ場面で取り上げ、子どもたちが興味を持って取り組める工夫がされている。（5年 P.63）⑤ ○ ペアやグループワークでカードやポスターを作るなどの多様な活動が設定されている。⑦
	3 外的要素	○ 識別しづらい色遣いをさけ、色の認識に困難のある児童に混乱が生じないように配慮されている。④
	4 構成・配列	○ 他の教科と連携した情報や表現、活動が設定されている。（5年 P.70）① ○ 巻頭の「CAN-DO リスト」が1年を通したものに立っており、学びの流れがわかりやすいよう工夫されている。② ○ 単元の「CAN-DO リスト」が顔のマークになっており、児童が簡単に、また楽しく振り返りができる工夫がされている。②
	5 資料・その他	○ 後半の書くワークシートがジングルや歌とセットになっているなど、音声とむすびついた「書くこと」の活動が設定されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 「聞くこと」の活動として、ゲームの設定が多い。③ ○ わかったことなどを絵にかく活動が多いが、絵で表現するには書くことよりも時間がかかってしまうため、あまり現実的ではない。④
	3 外的要素	○ 1 ページに英語の表記が多く、イラストとセットにすることで文字の大きさが小さく、見づらい箇所がある。②
	4 構成・配列	○ 巻末のワードリストにイラストがない。②
	5 資料・その他	○ 後半の書くワークシートの量が多く、書く活動内容が単語に偏っている。① ○ 巻末のカードのサイズがそろっていない。①

英 語		学図（学校図書株式会社）
総 評		基本的な4技能を育成する内容を配置しつつ、レッスンのまとめや「文字とコラム」等のコーナーを設けて内容の充実を図っている。 単元の最初に目標が示されていることで見通しをもって学習を進めることができ、また、単元ごとに「CAN-DO リスト」がついていることで振り返りを行いやすいよう配慮されている。 日本語での補足説明が多く、教科書に記されている英語よりも日本語に着目してしまう。 ページ数が多いため重量が重くなっている。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 基本的な4技能を育成する内容を配置しつつ、レッスンのまとめや「文字とコラム」等のコーナーを設けて内容の充実を図っている。②
	2 内容の取扱い	○ 英文を書く際には4線が添えられており、「なぞる→書く」という流れになっている。① ○ 単元の最初に目標が示されており、見通しをもって学習を進めることができる。① ○ ピリオドやコンマ、単語間のスペースなど、英文の書く時のきまりが細かく確認されている。（5年 P.94） ○ チャンツやジングルだけでなく、昔から歌い継がれている歌が収録されている。⑥
	3 外的要素	○ 4線の幅は、真ん中が少しだけ広くなっており、英語が書きやすくなっている。中学校への移行がスムーズに行える。②
	4 構成・配列	○ 単元ごとに CAN-DO リストがついていて、振り返りを行いやすい。② ○ ページ数が多く、情報が多くなっている。
	5 資料・その他	○ 物語が多く紹介されており、児童の興味を引く。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 日本語での補足説明が多く、教科書に記されている英語よりも日本語に着目してしまう。①
	3 外的要素	○ A4版で153ページという構成になっている。教科書が分厚く、重い。① ○ 英語、日本語ともに表記が小さく、視覚情報が多くなっている。② ○ ページによっては写真やイラスト、英文などがたくさん載っているが、視覚情報が多くなっているために、必要な情報が見つけにくい。③
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 巻末に単語のカードがない。① ○ 巻頭にクラスルームイングリッシュがあるのはよいが、動作のイラストと単語の関係がわかりにくい。① ○ ページ数が多いため重量が重くなっている。

英 語		三省堂（株式会社三省堂）
総 評		ほとんどの Lesson のめあてを「～を伝えよう」と設定することで、子どもたちが主体的に考え、対話を通して学習に取り組める工夫がされている。 各学年に3つの大単元を設定し、その中に「HOP」「STEP」「JUMP」の小単元を配置することで1年間の学習の流れがわかりやすく、また、パターン化された紙面構成になっており、気づきを促すインプットとして見開き1枚のイラストで、学ぶ場面やテーマにあった単語・会話に触れることができるように配慮されている。 様々なグループ活動が設定されているが、その活動を英語で行う必要があるのか、また時間設定が適切なのか疑問の部分もあり、発表する場面が少ない。 世界と日本とのつながりを扱う単元がやや少ない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ ほとんどの Lesson のめあてを「～を伝えよう」と設定することで、子どもたちが主体的に考え、対話を通して学習に取り組める工夫がされている。③
	2 内容の取扱い	○ 「Story」「Reading」「Listening」を Lesson 毎に1つずつ設定することでより英語への興味を持ちやすい工夫がなされている。① ○ 「How much～？」の表現を実際に使える表現として取り上げ、子どもたちが興味をもつ工夫がされている。（6年 P.67）⑤ ○ テーマ設定を5年では「自分のこと」や「自分の周囲のこと」、「日本のこと」に6年では「自分たちのこと」や「将来のこと」、「世界のこと」とし、子どもたちの発達段階を考慮した内容としている。⑤
	3 外的要素	○ 書く活動で用いる4線は、少し真ん中が広い独自のものを扱い、小文字が書きやすいように配慮されている。② ○ 大単元をもくじから3色に分けて記載することで、学びの流れが目に見える工夫がされている。③ ○ 見開き1枚のイラストで、学ぶ場面やテーマにあった単語・会話に触れることができるよう工夫がされている。③ ○ 語句リストはイラスト付きでテーマごとにまとめられている。③ ○ 子どもたちにとってあまり見慣れない色彩やタッチのイラストを使用することで、児童の興味を引きつける工夫がなされている。③
	4 構成・配列	○ 「見通し・習得・活用」の3段階で大単元を構成し、学期ごとに1つずつ設定することで、見通しを立てやすい工夫がされている。① ○ 巻末に「CAN-DO リスト」がついており、どの単元で何を学んだかを振り返ることができる。② ○ 単元の振り返りでは、できたことの振り返りだけでなく、次の学びや活動に生かせる項目が設定されている。②
	5 資料・その他	○ クラスルーム・イングリッシュをイラスト付きでまとめ、参照しやすい工夫をしている。① ○ 「Reading」の文字は大きめで、子どもたちに負担なく取り組める適度な量が設定されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 世界と日本とのつながりを扱う単元がもう少しあるとよい。② ○ グループワークの内容が充実している反面、活動内容をもう少し工夫する必要がある。④
	3 外的要素	○ グループでのやり取りは多いものの、発表する場面が少ない。
	4 構成・配列	○ グループワークの活動において、時間がかかりすぎるものが懸念される。①
	5 資料・その他	○ 特になし

英 語		教出（教育出版株式会社）
総 評		「できる」「楽しい」と感じられるようにやさしい活動から始まり、インプットとアウトプットのバランスよく力を高められるように工夫されていることから、主体的・対話的な学びが実現できるよう配慮されている。 聞き方やリアクションの表現が具体的に扱われており、コミュニケーションを取る際のポイントや反応の仕方が示されている。 ペアワーク・グループワークでの活動が少ない。 CAN-DO リストの一覧が無いので、全体的な見通しが立てにくい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「できる」「楽しい」と感じられるようにやさしい活動から始まり、インプットとアウトプットのバランスよく力を高められるように工夫されている。④
	2 内容の取扱い	○ 「コミュニケーションをとる時に大切にしたいこと」が表記されている。（５年 P.5）① ○ 「読むこと」についての児童の負担を考慮し、文字量が抑えられている。また、各単元末に音声と文字のコーナーが設けられている。⑥ ○ 友達の「将来つきたい職業」に対して、聞き方やリアクションの表現が具体的に扱われている。（６年 P.89）③
	3 外的要素	○ アルファベットの書き取り練習では、文字を書き始める位置や書き順が示されている。（５年 P.23）④ ○ 巻末のワークシートや単語カードに切り込みが入っており、活用しやすい。④ ○ ４線の幅は真ん中が広めになっており、書きやすさが配慮されている。③
	4 構成・配列	○ 農産物や世界遺産、国内の名所などが英語で表されている。（５年 P.74）① ○ 道徳「はしの上のおおかみ」や国語「お手紙」など、他教科で学習した物語が収録されている。① ○ ６年での最後の単元が、中学校に向けての自分を扱った内容なので、児童にとっては親しみやすい。② ○ 単元ごとに CAN-DO リストがついていて、振り返りを行いやすい。②
	5 資料・その他	○ 巻末にあるワークシートは、児童の興味を引くと同時に、学習の記録として使える。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 「読むこと」や「書くこと」に対しては、量を少なくするなど配慮がされているものの、アクティビティ等の活動には工夫を要する。②
	3 外的要素	○ ページによっては、文字の大きさが小さくなっていたり、単語の数が、他のページと比べて多くなっていたりするところがある。（６年 P.46、P.47）②
	4 構成・配列	○ クラスルームイングリッシュのページに、英語での表現が無い。①
	5 資料・その他	○ ペアワーク・グループワークでの活動が少ない。 ○ CAN-DO リストの一覧が無いので、全体的な見通しが立たない。

英 語		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		実生活の様々な場面で活用したくなる表現が設定されており、児童が自発的に話したくなる工夫がされている。 英語を使って他者とコミュニケーションをするために必要な、文化的背景などを理解し、コミュニケーションできるよう、世界の子どもたちに関する音声などの資料や、聞き方・話し方のポイントが盛り込まれて、指導者が意図的に指導できるよう工夫されている。 友だちについて予想したり調べたりしたことをもとに、考えたことを発表するなど、児童が英語でやり取りする場面から自然に自分の考えや気持ちなどを伝えあう基礎的な力を養うよう配慮されている。 教科横断的な面で工夫が必要である。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 実生活の様々な場面で活用したくなる表現が設定されており、児童が自発的に話したくなる工夫がされている。③
	2 内容の取扱い	○ 「4つの『たいせつ』」という頁や、友だちとやり取りを行う活動の際に、「聞いたら、繰り返して確かめよう」「話を聞いたら、質問をしたり、感想をいったりしよう」等、コミュニケーションをする上で大切にしたいポイントが明記されている。① ○ 「あいさつ」「自己紹介」「お祭り」「時間割」など、世界の子どもたちに関する英語の紹介が随所に取り入れてあり、児童が興味を持って聞き取りながら、言語の背景にある文化に対する理解を深めることができるように工夫されている。② ○ 単語と単語の間にスペースをとること、アルファベットの書き順が明記されており、言語事項についての学習に配慮がされている。③ ○ 児童が英語でやり取りする場面が自然に設定されており、友だちのことについて予想したり調べたことをもとに、考えたことを発表するなど、自分の考えや気持ちなどを伝えあう基礎的な力を養うよう配慮されている。④
	3 外的要素	○ ペンマンシップシートが巻末にあり、何度も繰り返し書くことができるように工夫されている。①
	4 構成・配列	○ 各ユニットの初めに学習のゴールの説明があるとともに、ユニットの終わりには振り返りをするコーナーがあり、児童が時間毎に「何ができるようになるか」を意識して学習に取り組める工夫がなされている。②
	5 資料・その他	○ 世界の子どもたちに関する資料が多く、児童が興味を持ち、学習意欲が高まる工夫がされている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 他の教科とのリンク数が少ない。④
	3 外的要素	○ 4線のうち、2・3線の間がやや広くなっており、アルファベットを書きやすい配慮がされているが、中学校では同じ幅であるため混乱を招く恐れがある。② ○ 全体的に文字が小さく見にくくなっている。③
	4 構成・配列	○ 「世界の友達」では情報が多く、見にくくなっている。
	5 資料・その他	○ 巻末の単語カードにミシン目が入っておらず、切り取りにくい。①

英 語		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度や、情報を整理しながら考えたり、伝えたりする力が身に付くような学びへの意識づけがされている。 英語を繰り返し聞くことが大切であることから、全てのユニットにおいてイラストを見ながら聞く活動が盛り込まれている ペアまたは全体での発表と、学習形態が単調で変化があまりない。 身近な事柄を題材にしたユニットや資料提示が多くなっており、世界の文化に触れる機会に工夫が必要である。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 言語や文化に対する理解を深め、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度や、情報を整理しながら考えたり、伝えたりする力が身に付くよう、主体的な学びへの意識づけがされている。③
	2 内容の取扱い	○ 「すっぱい」「にがい」「かわいい」「かっこいい」など、子どもたちがやり取りの中で言いたくなる形容詞などを扱えるように配慮している。③
	3 外的要素	○ 巻末の絵カードの一つ一つにミシン目が入っており、児童がはさみなどで切り取って使う際に、短時間で扱いやすい配慮がされている。① ○ 各ユニットのはじめの頁に、「できることすきなこと」など、テーマに沿って、思わず見つけたくなるイラストになっている。③ ○ アルファベットの書き順や始点が明記されており、正しい指導がしやすい配慮がされている。③
	4 構成・配列	○ 各ユニットの初めに学習のゴールの説明があるとともに、ユニットの終わりには振り返りをするコーナーがあり、児童が毎時間毎に「何ができるようになるか」を意識して学習に取り組める工夫がなされている。②
	5 資料・その他	○ ワードリストがジャンルごとに分かれており、イラスト付きで見やすい工夫がされている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ ペアまたは全体での発表と、学習形態が単調で変化があまりない。児童がやり取りをする楽しみなどを感じにくくなることが懸念される。①
	3 外的要素	○ 特になし
	4 構成・配列	○ 話すこと（やり取り）が少ない。②
	5 資料・その他	○ 身近な事柄を題材にしたユニットや資料提示が多くなっていて、世界の文化に触れる機会に工夫が必要である。②

道 徳		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		生きて働く道徳性を育成するために、学習の手順を4ステップで示すなど、道徳科における資質・能力の育成に向けた学習を進めることができるよう工夫されている。 授業の流れや、児童の思考の過程が重視され、多様な指導方法に適した配慮がされている。 オリンピック・パラリンピックなど心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に関連した教材はやや少ない。 自らを振り返って成長を実感することができるような記述が少なく、指導の際に配慮が必要である。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 生きて働く道徳性を育成するために、2年生から6年生において学習の手順を4ステップ（1気づく 2考え話し合う 3ふりかえる、見つめる 4生かす）で示し、道徳科における資質・能力の育成に向けた学習を進めることができるよう工夫されている。⑤
	2 内容の取扱い	○ 授業の流れや、児童の思考の過程が重視され、多様な指導方法に適した配慮がされている。③
	3 外的要素	○ ユニバーサル デザインに対応し、文字は太めの教科書体、囲みやイラスト、配色等配慮がなされている。言葉のまとまりをとらえやすくするために、改行の位置にも工夫が見られる。AB版で、行間が広く読みやすい工夫がされている。④
	4 構成・配列	○ 年度当初のオリエンテーションページと、まとまりごとに自分を見つめる「学習の振り返り」ページがあり、見通しを持った学習で主体的な学びを実現できる工夫がされている。②
	5 資料・その他	○ 「学習のふり返し」では、「夏休み」「冬休み」「春休み」の前に大きくりの振り返りができるようになっている。また、道徳教育全体にも対応できる「なりたい自分」「学年の終わりに1年間をまとめて見つめ直すコーナー」がある。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に関連した教材が少ない。②
	2 内容の取扱い	○ 自らを振り返って成長を実感することができるような記述の工夫が少なく、指導に配慮を要する。⑤
	3 外的要素	○ 挿絵に、教材内容から児童がイメージしにくいものがある。③
	4 構成・配列	○ 学んだことでこれからの思いや課題について考えることに配慮を要する。②
	5 資料・その他	○ 児童の発達の段階や特性等を踏まえた資料という点では、配慮を要する。②

道 徳		学図（学校図書株式会社）
総 評		共生・共助の精神を育む教材が掲載され、相手の立場に立って互いに尊重し合う心と態度を養う教材が取りあげられている。 自らを振り返り、見つめ直す発問「みつめよう」を通して、道徳的価値に迫り、今後に生かす態度を養うことができる。 分冊の利点が少なく、授業の時間内に悩みや葛藤等の心の揺れを児童が深く考えるためには、指導者の配慮が必要である。 内容項目の全体の効果的な指導が行えるよう、各学年で教材が構成・配列されているが、6年間を見通しての構成・配列については指導する際に配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 多様な人々への理解を深め、共生・共助の精神を育む教材が掲載され、相手の立場に立って互いに尊重し合う心と態度を養う教材が取りあげられている。⑤
	2 内容の取扱い	○ 自らを振り返り、見つめ直す発問「みつめよう」を通して、道徳的価値に迫り、今後に生かす態度を養うことができる⑤ ○ 問題解決的な学習、体験的な学習など、様々な学習活動を通して、児童が自ら考え、対話を通して考えを深められるように工夫されている。⑥
	3 外的要素	○ ユニバーサルデザインの観点から 全ページ、配色とデザインに十分な配慮がされている。文字の配置が統一されていて分かりやすい。④
	4 構成・配列	○ 自らを振り返り、見つめ直す発問「みつめよう」を通して、道徳的価値に迫り、今後に生かす態度を養うことができる。②
	5 資料・その他	○ 全学年 「読みもの」「活動」 には 「コラム」 が掲載され、各内容項目の指導の一助となっている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 児童が生き方について考えを深めるためには、発達段階に合わせた指導の工夫が必要な教材がある。⑦
	2 内容の取扱い	○ 悩みや葛藤等の心の揺れを児童が深く考えるためには、指導者の配慮が必要である。②
	3 外的要素	○ 低学年では、教科書を「まなび」「きづき」の2冊に分かれているが、分冊の利点が少ない。①
	4 構成・配列	○ 内容項目の全体の効果的な指導が行えるよう、各学年で教材が構成・配列されているが、6年間を見通しての構成・配列については配慮を要する。①
	5 資料・その他	○ 児童が興味を持ち、学習意欲を引き出す資料という点では、配慮を要する。②

道 徳		教出（教育出版株式会社）
総 評		全学年にわたって、「やってみよう」モラルスキルトレーニングのページが配置されており、いじめの防止などについて考え、議論する工夫がされている。 内容項目ごとに、学習のねらいを明確に把握させることで、問題解決的学習を展開できるようにしている。 分量が多く読み取りに時間がかかってしまい、多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めるためには配慮を要する。 文字の大きさが異なるものや、左ページ始まりの教材があり、支援の必要な児童にとって集中して学習しにくい要素がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 全学年にわたって、「やってみよう」モラルスキルトレーニングのページが配置されており、いじめの防止などについて考え、議論する工夫がされている。③
	2 内容の取扱い	○ 内容項目ごとに、学習のねらいを明確に把握させることで、問題解決的学習を展開できるようにしている。⑥
	3 外的要素	○ ユニバーサルデザインによる紙面構成がされ、全ての児童が学びやすい工夫がなされている。（レイアウト、配色、デザイン、マーク等）④
	4 構成・配列	○ 各学年、発達段階を踏まえ、4つの視点がバランスよく学べるように教材が配列されている。①
	5 資料・その他	○ 実践例などが多数掲載され、さらに追加して指導できるよう補充教材も掲載されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実について配慮を要する。⑤
	2 内容の取扱い	○ 多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めるためには配慮を要する。①
	3 外的要素	○ 分量が多く読み取りに時間がかかってしまい、道徳的な価値について話し合う時間の確保に配慮を要する教材がある。② ○ 文字の大きさが異なるものや、左ページ始まりの教材があり、支援の必要な児童にとって集中して学習しにくい要素がある。④
	4 構成・配列	○ 学んだことに対して、これからの課題について考える児童へのアプローチに配慮を要する。②
	5 資料・その他	○ 資料は児童が興味を持てるように身近な動物を取り上げるなど児童の視点に立って工夫されているが、もう少し児童の発達段階に合わせた指導の工夫が必要である。②

道 徳		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		「道徳の時間は」のページでは、道徳の授業では、主体的に考え、話し合うことが大切であることを児童に示しているほか、漫画形式や一枚絵の教材、複数の資料と併せて考えられる教材を配しており、考える道徳・議論する道徳の具現化に効果的である。 発達段階に即し、ねらいを達成する上で、内容や分量、世界の広がりが見られる。一部の教材に、児童の「ふりかえり」を深めるための工夫が十分ではないものがある。 さし絵や写真など、児童の教材理解を助けるように随所に配されているが、授業での活用については配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的に考え、話し合うことが道徳の授業であることを児童に示す「道徳の時間は」を設け、他にも漫画形式の教材、一枚絵から考える教材、複数の資料と併せて考えられる教材を配しており、考える道徳・議論する道徳の具現化に効果的な役割をしている。③
	2 内容の取扱い	○ 発達段階に即し、ねらいを達成する上で、内容や分量、世界の広がりが見られる。また学年ごとに重点項目を変え、確かな学習体験となるよう配慮されている。③
	3 外的要素	○ 文字の大きさや配置、写真や挿絵の色遣いや配置の他、枠組みを使ったデザイン処理などユニバーサルデザインの観点から見ても十分な配慮がなされている。④
	4 構成・配列	○ 「学習のまとまり」ごとに、自分や他者の考えや行動を振り返り、変化や成長を記録できる「学びの記録」が位置付けられており、道徳性を育成するための工夫が見られる。②
	5 資料・その他	○ 「学びの記録」の位置付けにより、児童が自己評価できるようになっていたり、教材と関連した本（話）を紹介していたりして、学習意欲を喚起する工夫が見られる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上に配慮されている教材が少ない。②
	2 内容の取扱い	○ 一部の教材に、児童の「ふりかえり」を深めるための工夫が十分ではない。⑤
	3 外的要素	○ さし絵や写真など、児童の教材理解を助けるように随所に配されているが、授業での活用については配慮を要する。③
	4 構成・配列	○ 「学びの記録」において内容項目の焦点化がされにくい内容なので、教材にそった学びができたか、振り返った時に分かりにくい。②
	5 資料・その他	○ 資料は、児童が興味をもち、学習意欲を引き出すように工夫されているが、簡潔さに課題がある。②

道 徳		日 文（日本文教出版株式会社）
総 評		「学習の手引き」が設定された教材では、考え、議論する道徳の進め方が写真や絵でわかりやすく明示されており、それぞれの学習過程の中で、自分の考えを深めたり、友達と話し合ったり、人にわかりやすく発表したりする学習活動が適切に示唆されている。 各教材末に自己を振り返る発問「考えてみよう」があり、多面的・多角的に考えられる発問が教材に応じて置かれている。 標準教材に加え、付録としての補助教材を取り入れ、ものの見方や考え方が深められるように工夫している。 本の大きさが横に長く、机上が本でいっぱいになるので、児童が授業に集中できるよう配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「学習の手引き」が設定された教材では、考え、議論する道徳の進め方が写真や絵でわかりやすく明示されており、それぞれの授業過程の中で、自分の考えを深めたり、友達と話し合ったり、人にわかりやすく発表したりする学習活動が適切に示唆されている。③
	2 内容の取扱い	○ 各教材末に自己を振り返る発問「考えてみよう」が設けられ、多面的・多角的に考えられる発問が教材に応じて置かれている。⑤
	3 外的要素	○ 漢字は、当該学年以上の漢字やキーワード・固有名詞等の漢字にはすべてにふりがなをつけ、読みの抵抗を少なくするよう配慮している。④
	4 構成・配列	○ 児童の発達段階を考慮した内容であり、1年間、及び6年間を通した系統性を配慮しているとともに、「保・幼・小」の連携、中学校段階との接続にも配慮している。①
	5 資料・その他	○ 標準教材に加え、付録としての補助教材を取り入れ、ものの見方や考え方が深められるように工夫している。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた教材に工夫が必要である。③
	2 内容の取扱い	○ 一部の教材に、児童が振り返って成長を実感する過程に配慮が必要なものがある。⑤
	3 外的要素	○ 本の大きさが横に長く、机上が本でいっぱいになるので、児童が授業に集中できるよう配慮を要する。① ○ 挿絵が現代的で、教材内容の時代と比べてやや違和感がある。③
	4 構成・配列	○ 頭注欄を活用していたが、当該学年の児童には、やや難解な語句があり、児童にとって取り組みにくい。④
	5 資料・その他	○ 資料等、別冊に表記されているので、低学年児童には少し活用しづらい。②

道 徳		光文（株式会社光文書院）
総 評		各教材の冒頭に主題と導入時の問いを提示し、1時間の授業の流れを明確にしている。 展開時には、主題に迫る問いや大切な見方を示し、「まとめる・広げる」では授業後の広がりまで視野に入れている。 日本・世界の偉人やオリンピック選手などの功労者を取り上げ、生き方に触れる時間を通し、自らの考え方や生き方を振り返り、目標を見つけることができるような工夫がある。 A4版で教科書が大きいので低学年にはとても見やすいが、高学年にとっては挿絵が多く、児童の発達段階に合っていない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 各教材の冒頭に主題と導入時の問いを提示し、1時間の授業の流れを明確にしている。展開時には、主題に迫る問いや大切な見方を示し、「まとめる・広げる」では授業後の広がりまで視野に入れている。④
	2 内容の取扱い	○ 日本・世界の偉人やオリンピック選手などの功労者を取り上げ、生き方に触れる時間を通し、自らの考え方や生き方を振り返り、目標を見つけることができるような工夫がある。⑤
	3 外的要素	○ 2年生までは分かち書きであり、3年生までは、全ての漢字にふりがなを付している。④
	4 構成・配列	○ 「生命の尊重」を6年間通した重点主題とし、「自然」「伝統と文化」「先人の伝記」「スポーツ」を取り入れている。①
	5 資料・その他	○ 「ことばのたからもの」というページを設け、児童に触れて欲しい世界の偉人や歴史上の人物の名言が発達段階を考慮して紹介されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 一部の教材に、児童の主体的・対話的で深い学びをより深化させるために、工夫が必要なものがある。
	2 内容の取扱い	○ 道徳的行為に関する体験的な学習等に関する教材がやや少ない。⑥
	3 外的要素	○ A4版で教科書が大きいので低学年にはとても見やすいが、高学年にとっては挿絵が多く、児童の発達段階に合っていない。②
	4 構成・配列	○ 学んだ教材をさらに深く心にとどめるための工夫がされているが、一部、児童の発達段階に適していないのではないかと思われるものがあつた。②
	5 資料・その他	○ 資料は学習内容に応じて正確・適切に用意されているが、少し量が多い。①

道 徳		学研（株式会社学研教育みらい）
総 評		巻頭の「道徳の学習が始まるよ」で、発達段階を考慮しながら、考えたり話し合ったりする学習の流れが示されている。 教材によって学び方のページを設定し、発展的な活動やその教材に関する資料を載せている。 教科書が大判なため、低学年児童には持ち運び時に配慮を要する。 児童の考えの深まりが進むように教材内容が工夫されているが、一部の教材に課題意識を深める観点に工夫が必要なものがあつた。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 巻頭の「道徳の学習が始まるよ」で、発達段階を考慮しながら、考えたり話し合ったりする学習の流れが示されている。④
	2 内容の取扱い	○ 教材によって学び方のページ（「深めよう」「つなげよう」「やってみよう」「広げよう」）を設定し、発展的な活動やその教材に関する資料を載せている。特に、「やってみよう」では学習したことを実践する体験的な学習活動を取り入れている。⑥
	3 外的要素	○ ユニバーサルデザインに配慮した文字やカラーにしている。④
	4 構成・配列	○ 最重要テーマを受け、1・2年生は「しっかり生きる」、3・4年生は「仲よく生きる」、5・6年生は「よりよく生きる」を重点テーマとして設定し、それに関わる2教材を連続して配置している。①
	5 資料・その他	○ A4判にし、挿絵や写真を大きく豊富に載せられるようにしている。また、巻頭は見開き一面、いのちの教育に関わる教材の始めには一面の写真が詩とともに載っている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されている教材が、やや少ない。①
	2 内容の取扱い	○ 児童の考えの深まりが進むように教材内容が工夫されているが、一部の教材に課題意識を深める観点に工夫が必要だと思われるものがあつた。⑤
	3 外的要素	○ 教科書が大判なため、低学年児童には持ち運び時に配慮を要する。①
	4 構成・配列	○ 学んだことについて、児童にこれからの課題をより深く考えさせる工夫が、必要なものがあつた。②
	5 資料・その他	○ 資料等は、児童が興味をもち、学習意欲を引き出すように様々な形式で掲示されているが、資料等が目立ちすぎて教材内容の深化が少し進みづらいところもある。②

道 徳		廣あかつき（廣済堂あかつき株式会社）
総 評		全学年に教材ごとに、「考えよう、話し合おう」を設置して学習の道筋を示し児童の主体的、対話的で深い学びを促し、学習を広げる工夫をしている。 各教材に「考えよう、話し合おう」を設け、「問題解決的な学習」と「自己を振り返り将来に生かす学習」の発問で、児童が思考を深められるような工夫をしている。 低学年では、教科書・「道徳ノート」の2冊に分けているため、使い方について配慮を要する。 身近な社会的課題を題材とする教材がやや少ない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 全学年に教材ごとに、「考えよう、話し合おう」を設置して学習の道筋を示し児童の主体的、対話的で深い学びを促し、学習を広げる工夫をしている。③
	2 内容の取扱い	○ 各教材に「考えよう、話し合おう」を設け、「問題解決的な学習」と「自己を振り返り将来に生かす学習」の発問で、児童が思考を深められるような工夫をしている。①
	3 外的要素	○ 低学年の教材は、動物を登場人物とした物語教材を多くとりあげ、挿絵を積極的に掲載することで、視覚的に内容理解を促している。③
	4 構成・配列	○ 「道徳ノート」では、授業で感じたことや考えたことを記述する欄があり、振り返ることで、児童が自分の成長を感じたり次の課題や目標を見つけたり意識したりすることができるようになっている。②
	5 資料・その他	○ 「学習を広げる」では、教材に出てきた人物の紹介や関連した本が適切に紹介されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための体力の向上に配慮されている教材が、やや少ない。②
	2 内容の取扱い	○ 身近な社会的課題を題材とする教材が、やや少ない。④
	3 外的要素	○ 低学年では、教科書・「道徳ノート」の2冊に分けているため、使い方について配慮を要する。①
	4 構成・配列	○ 読みものの終わりの「学習の道すじ」では、児童に考えさせる項目が多い。②
	5 資料・その他	○ 「道徳ノート」が一つの教材につき1ページではなく、同じ内容項目で2ページになっているのが児童には使いにくい。②